無產階級評論雜誌

# 大衆

VOL.I　八月號　NO. 6

大正十五年四月二十四日第三種郵便物認可　大正十五年七月二十八日印刷　八月一日發行（毎月一日一回發行）



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

宗道太譯

# 資本蓄積再論

——亞流はマルクス說から何を作り出したか——

ローザ・ルクセンブルグ著

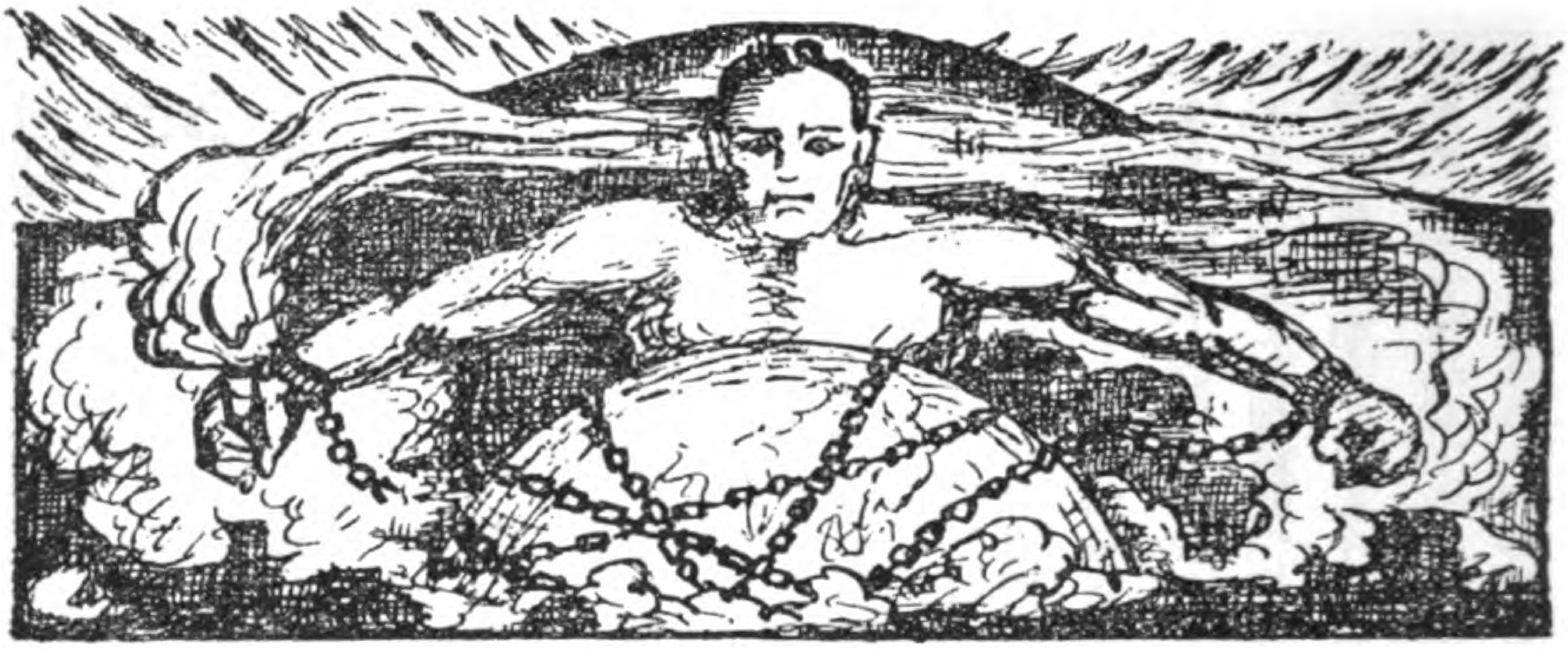
四六判上製
布裝函入
二百八十頁
定價壹圓六拾錢
送料十二錢

## 最新刊

社會問題叢書第壹冊

近代の最も偉大なる女性ローザ・ルクセンブルグが大著『資本蓄積論』によつて投げかけた問題は、マルクス主義の自稱正統者流を驚駭せずんば措かなかつた。そしてそれは、かの大著に對する幾多の『批評』となつた。彼の女がそれに對して爲したる『批評』の『批評』がこの一卷である。かくてこの一卷は彼の女の有名なる『帝國主義論』の核子の要約であり、マルクス主義の亞流の認識力の限度の曝露であり、同時にマルクス主義の眞精神の更新の炬火である。曾つて第三史觀の名によつて、マルクスを修正すると云ひし日本のバウエルが如何にこの書の前に戰かねばならぬか、また曾つてマルクスの資本蓄積表式の意義を解することと能はずして資本主義の永久性を證したりと云ひし日本のツーガンか如何にこの書の前に屈せねばならぬか。この書はたゞに斯の如き問題の解答たるのみならず著者の大著に入るための絕好の手引である。

發兌　東京神田西紅梅町　同人社　振替東京二七〇六五　電話神田三四四〇



第一巻　大衆　第六號


□時評……頻々たる無產階級雜誌の發賣禁止……國際勞働會議と婦人勞働……組合會議の決裂は資本家の願望……（二）
□工場委員會に就いて……河田賢治（一〇）
□大日本地主協會の誕生と農民運動……砂川弘（一八）
□農民組合の當面の問題……仁科雄一（二三）
□悲慘なる海上勞働者と組合の現狀……村松信太郎（二六）
□左翼小兒病……レーニン（三三）
□一機關としての組合婦人部の不必要を論ず……山本懸藏（四〇）
□麻生氏の觀念的とは何か……後藤亮（四六）
□郊外……菅茂人（五〇）
□失業問題と東京市の失業狀態（調查）……向路勇（五四）
□トムのシルクハット……まさいち（六六）
□內外戰線……交通產業の一大聯盟成る……二個の妖怪出現す……三疊の文化住宅……ロシヤの組合現勢……（六七）
□立入り禁止の話（講話）……布施辰治（七二）




Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

# 頻々たる無產階級雜誌の發賣禁止

## 一

本年の七月は、無產階級の言論に取つては、近來での大厄月であつた。學生の社會科學研究に對する血の滲じみ出すやうな彈壓は、既に一の歷史的事實となつて來てゐる。また無產階級運動上の各種の集會、結社、講演、演說などの上に加へられる極度に無理解且つ辛辣な干涉、監督、壓迫の如きものも今では最早充分に時代のついたものになつてゐる。だがかうしたことには慣れ切つてゐる我々でさへ、去る七月中に殆んど算へ切れないほどの無產階級諸雜誌――若しくは、無產階級的言論記事を挿入した諸雜誌――が、續々と踵を接して發賣禁止の處分に會つたのを見ては、さすがに今さらのやうに驚きを新たにしないで居られなかつた。

それらの不幸な諸雜誌の中には、『改造』、『解放』、『社會思想』、『マルクス主義』、『無產者新聞』、『無產階級』、『土地と自由』等々の名が見られたが、しかし、それら以外にもなほ、同樣の運命に見舞はれたものが少からずあつたやうである。そして、それらはみな、無產階級的理論、若しくは無產階級的思想感情を盛つた論文もしくは時としては小說の類を載せたといふだけの根據から、さうした手きびしき鐵槌を加へられたのだと言はれてゐる。かくてそこには、何のことはない、ただ無產階級諸雜誌もしくは無產階級的諸雜誌の死屍累々として橫はる、といつたやうな、一種凄慘な場面とも言へる光景が描き出されたのであつた。

帝國主義下に於ける反動時代の到來といふやうなことは、最早單なる一片の言葉の上だけの理論ではない。それは現實の手近の事實によつて、かくの如く明瞭に――餘りに明瞭に――裏書きされてゐる



Digitized by Google　　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

るものである。で、かうした狀態の下に於ては、無產階級は、單に言論の自由を拒まれてゐるだけでなく、さらに言論の自由を要求する自由をさへも拒まれてゐる、といふより外はなくなつて來てゐるのである。

## 二

所謂立憲主義者たちは、憲法上に保障されてゐる自由のうちに、言論の自由を無論のこととして算へ立ててゐる。そして彼等は、言論の自由の拘束を、寧ろ、原則に對する例外として見てゐるにすぎないのである。もとより、彼等が若し、さういふことをブルジョアジーの範圍內だけに限られたこととして述べてゐるのならば、それは正しい、といふのは、いやしくもブルジョアジーの階級的理論もしくはその階級的思想感情の範圍內に屬することならば、今日では如何なる種類の言論でも、殆んど無制限に行ふことが出來るのである。たとへば我々は屢々、無產階級運動に對する暴力的干涉を公私に向つて勸奬してゐるやうな亂暴極まる言論が、或ひは新聞雜誌の上に、或は演壇から、些かも官憲からの責罰を恐れることなしに、自由に發表されてゐるのを、讀んだり聞いたりする。さういふ點から見ても、ブルジョアジーは、憲法上に保證されてゐる言論の自由を享有——しかもあまりに無制限に享有——してゐるのが原則で、その自由が拘束されてゐるのが殆んど言ふにも足らぬ例外だといふことが出來るのである。

けれども、事實上立憲主義者たちが、言論の自由は原則として認められてゐて、例外として拘束されてゐるといつたやうなことを說くときには、彼等はそれを、單にブルジョアジーだけに關することとしてでなく、『廣く一般國民』に關することとして述べてゐるのである。しかも彼等は決して、無產階級を『一般國民』の概念の中から排除してゐる譯ではないのである。そこに彼等のトリックがある。しかし、そのトリックを看破することは、無產階級の人々に取つては、決して困難なことではない、彼等の生活上の體驗がそれを彼等にさせる。少くとも彼等は、或ひは實際運動上の、或ひはそれに關聯する演說もしくは文章上の經驗から、彼等に取つては、言論の自由が拘束されてゐるのが原則で、そしてそれには殆んど例外といふほどのものがない、といふことを、餘りに切實に知り拔いてゐるのである。

## 三

さらに我々は、最近の無產階級的言論の自由への抑壓に對して、所謂小市民階級的自由主義者たちが、石の如き沈默を守つてゐるのを見て、彼等の『勇氣』の乏缺もしくは消失に驚かずに居られないの



Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

である。彼等は曾て政治的デモクラシー論の全盛時代に於ては、或ひは新聞雜誌の上で、或ひは時としては巷にさへ出て堂々と言論の自由のために戰つたものであつた。それに關聯して我々は、少くとも數年前に於ける黎明會の如き團體の、その方面に於ける活躍が、如何に眼ざましかつたかを回想せしめられる。もとより黎明會そのものは、或る行き掛かり上から、思想界に自由の曙光が訪づれるに先だつて消滅したが、しかしそれの構成要素であつた幾多の學者思想家たちは、今日でも尙ほ肉體的には健在してゐる。けれども彼等の多くは最早、當年の意氣を全然どこかに置き忘れて來てゐるやうに見える。若しくは少くとも、彼等は、彼等が心許なげに提唱する協調主義的乃至改良主義的論策の上に、最早官憲からの壓迫の來る氣遣ひのないことを確めておとなしくその境地に安住してゐるやうに見える。それ故に學生の社會科學研究が如何に辛辣な壓迫の下に絕大の危機に瀕してゐても彼等はそれを他所事に見て、平氣で濟まして居られるのである。のみならず彼等のうちには、戈を逆まにして、勇敢(!)に、學生側に喰つて掛つてゐるものもある。從つて、無產階級的言論を載せた諸雜誌が最近に於て將棊倒しに薙ぎ倒されたやうなことがあつたのも、それはおそらく、彼等には、火星の出來事位にしか思へなかつたであらう。

ブルジョアジーが自由のために戰つたといふやうなことは、今からは遠い昔のことである。しかもそれは西ヨーロッパ諸國でのことでさへあつた。官僚政府の手で立憲政治が打建てられた我國には、ブルジョアジーが眞面目に自由のために戰つたといふ記錄さへも缺けてゐるのである。それに、小市民階級的自由主義者たちの言論自由擁護運動もまた、夏の夜の花火のやうに現はれて消えた。かくて今日では、我國に於ける言論自由のための戰ひは、無產階級の手だけに殘されてゐるのである。しかも、一方に於ては、帝國主義下の反動的勢力を代表する官僚及び政黨からの攻勢に直面し、他方に於ては言論の自由を要求する自由をさへ持たない我國の無產階級には、この問題に對して無關心で居ることが許るされなくなつて來てゐるのである。もとより、彼等が必要とする言論の自由は、抽象的一般の言論の自由ではなくて、無產階級言論の自由だ、といふことは事實であるが、それで言論の自由であることには變はりがないのである。それを彼等は實際上必要とする。殊さら、まだ啓蒙運動期を全然拔け切らない我國の無產階級は、それを必要としないでは居られないのである。それは何も特に、最近の發賣禁止頻出事件の有無に關はる問題ではない



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

が、しかしその事件が今一度、切實に我々の注意をそこに向はしめたといふこともまた、別に否定するにも當らない事實である。

(大山郁夫)

## 國際勞働會議と婦人勞働

### 一

大正八年以來會議を重ねること既に八回、その齎らした結果如何は兎に角として、之を支持する勞働者があり、他方これの影響が間接的にせよ勞働階級に及ぶものとすれば、これに對する我々の注意を忽せにすることは出來ない。

外電の報ずる所によれば、第八回の國際勞働會議の劈頭に於て、我國代表はその條約に對する批准をせざる不忠實について攻撃の對象となつたのである。印度資本家代表アーサー・フルームは同國勞働代表と步調を一にして、我國が華府第一回國際勞働會議の條約に何等誠意を有せず、印度の如き國に於てさへも八時間勞働制が實施せれらてゐるにも拘らず、未だ勞働狀態の改善を企劃しないと口を極めて攻撃した。更に此の非難を鋭くするために勞働黨内閣の前政務次官であり英國勞働代表であるマーガレット・ボンドフイールド女史は附言して、「日本の勞働狀態は問題にならぬ、支那より少し良く、印度よりは遙かに劣惡である。のみならず尙ほ今日といへども婦人深夜業の行はれてゐることは人類の大問題であり、汚辱である。」と。

日本の資本家代表松方氏は之に答へるに、香港に於ける英人經營の紡績業が十四時間制であること、印度は最近に改正せられたるのみにしてそれを以つて誇るに足らざることを以つてし、前田政府代表は日本に於て最近に勞働關係法規の多くが改正實施され、勞働狀態の著しく改善せられることを說いて、日本のため大いに辯明に努めた。

がしかし、少くとも日本の勞働狀態は國力に於て一等國と誇るにも拘らず劣惡であるといふことが列國代表者の前に曝露せられたことは否む譯には行かぬ。

### 二

列國の非難は一樣に我國の勞働狀態殊に、婦人の勞働狀態の劣惡に向けられてゐるが、此處に我々の見逃し得ざる一現象がある、非難の聲は一樣に響くが、その中に調和せる如く見えて、その實は根底に於て到底調和せざる二音を聞く。一は『人道のため』にする外國資本家のするそれであり、他は眞に國際的に勞働者の立場を擁護せんとする勞働代表のそれである。

印度の資本家代表のなす攻撃が眞に人道のためにすものなでないことは餘りに



Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

明白である。彼の語らんとする所は、印度紡績業を代表して、劣惡なる勞働條件を利用することにより支那及び印度の市場を怖す日本紡績業に對する抗議である。昨年に於て印度政府が日本綿糸に對する關税値上けを企てたが如きは、端的に印度が日本綿糸の侵入を如何に恐れてゐるか、又それが防禦に如何に腐心してゐるかを物語るものである。然かも英國炭坑罷業による隔週採業休止の狀態にある英國紡績業の有する市場を日本綿糸が荒らすことは確かに英國資本家に取つて最も苦痛とする所である。この事實を反映したものが印度資本家の『人道』である。又我々は此處に國際勞働會議に於て、國際的な資本戰の一端を見る。

とは言へ、國際的に勞働者の狀態を改善し、擁護せんとする勞働代表の叫びを看過してはならぬ。然らば日本の婦人勞働者の勞働狀態は如何！　ボントフイールド女史の言を裏書きするものなきか。

## 三

前田政府代表が極力説明に努めた如く婦人勞働者の狀態がしかく改善され、保護せられてゐるか。法律は勞働狀態の總べてを語るものでもなく、又規律してゐるものでないが、主としてそれを中心に考察して見よう。

七月一日より實施された改正工場法及その關係法規によつて、婦人勞働は確に次の三點に於て從來よりも保護せられ、改善せられてゐる。（鑛業に於ける規定も重要點は工場法と一致してゐる故にこれを含めて論ずることにする）

一、就業時間の短縮　從來は最長勞働時間が十二時間であつたのが、十一時間に短縮される。

二、深夜業禁止の猶豫期間短縮　職工を二組以上に分ち交替に就業せしむるといふ條件で大正二十年八月三十一日まで猶豫されてゐたのを改正法施行後三年に短縮され、深夜の範圍が午後十時より午前四時までが午後十時より午前五時までとされる。

三、母性の保護　從來は保護は產婦にのみ適用され、『產後五週間を經過せざる者をして就業せしむるを得ず。但し產後三週日を經過したる後、醫師の意見を徴し支障なしと認むる業務に就かしむる場合は此の限りに在らず。』が次の如く產前及び哺育にまで擴大せられた。

a 產後六週間就業禁止、但し產後四週日を經過した者が就業を求めた時は醫者の差支えなしと認めた業務に就き得。

b 產前四週間の就業禁止。但し當事者の申出に基く。

c 一年未滿の生兒を哺育する女子は就業時間中に一日二回各三十分以

内の哺育時間を要求することが出來る。

以上の三點に要約せられた法律上の改良は、果して實質上何程の改良を彼等の勞働狀態に及ぼしたか。その正確な測定は實施後でなくては不明である。しかしこの條項に從つて豫め批判を下すことは必ずしも不可能なことではない。然らばその結果は如何！

## 四

女子は十六歳未滿の者と共に保護職工である。ワシントン會議に於ては特殊國としての日本の一般勞働時間は九時間半であり、他の普通國は八時間勞働と決定せられた。然るに實際日本に於てはその會議の後七年、しかも保護職工の勞働時間は十一時間、これだけではない。これにまだ但し書のあることを注意せねばならぬ。婦人勞働者（工場に於ける）の八割二分を含む紡績業、輸出絹織物業、器械生絲製造に於ては夜業をしない場合は大正二十年八月末まで十二時間に延長出來るのである。即ち實質上は婦人勞働者の勞働時間は多くは十二時間といふ苛酷な狀態にまだ五年間は放置される。總べて善惡は相對的である。それ自身が改正されだといふ勞働時間も外國のものに比すると遙かに劣惡である。

深夜業に關しても同樣のことが言ひ得る。深夜業の時間的範圍を午後十時より午前五時までとしたことは大體華府會議に依つてゐる。（華府會議に於ては上記の時間を含む繼續十一時間の就業禁止）しかもこれとて勞働時間制と同じく、即時斷行ではなく尙ほ三年の猶豫が與えられてゐる。

これでは前田政府代表が國際勞働會議の席上、その改正を以つて日本婦人勞働狀態が改善せられると辯護した言葉にも拘らず、改正工場法は實際は數年間現狀のまゝに捨て置くと約束してゐるに外ならぬ。

勿論母性の保護の點に於ては著しく從來よりも改善せられてゐることを認めるのに吝ではない。（これとても華府勞働條約と全く一致してゐるのではない。）その期間の延長ばかりではなく、その休業期間に於ける生活保證の道を健康保險法に於て與えてゐることに著しい改善を示してゐる。しかしこれも報酬の百分の六十である。無いよりは善いがこれは充分にその從來の生活程度の保證にはならない爲めに、產前に於ける自發的な休業要求權を阻止する一原因になる恐れがある。產後の但し書に就いても同樣である。

以上の如く、それのみを觀察するならば、從來より改善せられる理であるが、善惡の標準は他國との比較に於て始めて定まる。然る時はそれは確かに遙かに劣惡であるのみならず婦人勞働狀態をこの



Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

三點の改善によつてのみ論ずることは危險である。

## 五

婦人勞働狀態が劣つてゐると稱せられるのは更に多くの他の點に於てである。今婦人工場勞働者の大多數を占める纖維工業を例に取つてそれを示す。

先づ、賃銀が低廉である。紡績工女募集に多額の費用が投ぜられ組織的に行はれてゐることは周知の事實である。然らばこれは何故か、それは婦人勞働者の奴隷的從順と賃銀の低廉がその主要原因である。その大部分は日給一圓を出でざる狀態にある。

更に惡き狀態はその寄宿制度より多く派生する。寄宿制度は年齡少きものを遠隔の地から募集し來るにもよるが、多くは夜業關係がそれを必要とするのであるこれは工女の衣食住を惡くする事と共にその個人的自由をさへ奪ふものである。今日紡績工の勞働狀態について非難する者は多く此の點より派出するものである。

我々は今、此處に於て勞働狀態を精細に論じ樣とするものではない。たゞ前田政府代表が列國の代表者の前に日本の女工の勞働狀態が七月より法律的に著しく改良されるものであることを辯明する時に、然らず、法律はそれ自身のみに於ては改良されてゐるであらうが、他の者と比較する時、尙ほ劣惡のものであり、且つその劣惡の主要因は法律外に放置せられてゐることを示せば足りるのである。

（香野信藏）

## 組合會議の決裂は支配階級の願望

全國の無產階級が、非常に大きな望みを囑してゐた、六月二十日の、大阪に於て開催された全國組合會議協議會が、その期待を裏切つて決裂したことは、單にブルジョアをして拍手喝采を叫ばしめたのみで、わが無產階級に取つては、非常な大きな不幸であつた。それは、わが無產階級の解放運動につらなる誰れもが、無產階級解放の陣營に統一された共同戰線の組織をもたないのは、ブルジョア階級の陣營に階級的に統一組織を有し、殊に、この資本の攻勢の下に全無產階級の大衆が、抑壓、迫害の鞭の下に血みどろの鬪ひを戰ひつゝある目下の情勢に於て、一層その不幸を痛感せしむるものであつた。

大正十一年の所謂大阪會議が、總聯合か、自由聯合かの論爭から、遂に決裂したことは、みやうによつては止むを得なかつたともいひうるが今度は全然それと趣きを異にしてゐる。政府の農民勞働黨の禁止、海軍聯盟、海員組合、司厨同盟等大組合の不參加を理由の緯とし、時期



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

倘早を證として躁躪されたことは、ブルジョア的詭辯であり、反動主義者の術策であつたことは言ふまでもない。

今年三月、まだ十分にその威力を示すに至たらないとはいへ、兎に角一方に勞働農民黨が成立し、政治的には全無産階級がその陣營を整齊せんとしてゐる時に、この勞農黨と相並び、相補つて、わが無産階級の勢力を結合統一すべく、勞農組合總聯合の第一歩である組合會議の成立は、無産階級の全勢力の結合統一を何物よりも怖れてゐるブルジョア階級に取つて一大脅威であるに相違ない。そこで彼等支配階級は、この恐怖から、前に一度農民勞働黨を禁止した。これと同様に、勞農組合總聯合の成立を、彼等ブルジョア階級が、あらゆる手段をつくして、妨害するのは當然である。わが無産階級が、自己陣營内の種々雑多に分散して、階級的に一致共同の戰線を有しないことの一大損失なることを悟り、大衆の要求によつてこゝに共同戰線が成立し、勞働者農民が一團となつてブルジョア階級と對戰するならば、これは支配階級に取つては由々しき大事である。幸か不幸か、この支配階級の要望は、偶然にも時期倘早論者の意見と一致して、全國的無産階級の共同戰線は不成功に終つた。ブルジョア階級が一齊に凱歌を奏したのは無理のないことである。けれども、ブルジョア階級に取つて喜ばれただけ、それだけわが無産階級に取つて一大不幸を招來せしめた組合反動主義者の行動は、全然組合會議の何たるかさへ辨へざるものであると言はねばならぬ。

新聞の報じた處によれば、倘早論者の倘早論を一言にして現はせば、現實の情勢は總聯合を許容しない時期にあるといふのである。けれども、ブルジョア階級が、統一したる組織をもつて、勞働階級の全線を攻撃してゐるのも現實の情勢である。のみならず、この資本の攻勢に對して、分散したる個々の組合が如何に苦しみ、各地の勞働爭議、小作爭議が惡戰苦闘をなしつゝあるかは、更らに大きな現實の情勢である。そして又、これ等無産大衆が如何に共同戰線の必要を痛感し要求しつゝあるかも現實の情勢である。何處の勞働爭議、何處の小作爭議が、單獨にて有利に解決されたのがあるだらうか。資本攻勢の時代に於ては、統一された無産階級の戰線があつてさへもやゝもすれば彈壓、抑碎されがちである。組合會議はどこまでも組合會議である。只だわれ等は、これが總聯合の第一歩たらんことを望むのである。わが國無産階級の戰線が多數に分離して、各自の指導精神を有し同種産業の組合でさへが對立的關係に在つて、兄弟牆にせめぐ現實の情勢こそは、最も組合會議の必要をものがたるものではあるまいか。

農民勞働黨は結黨を禁止された。けれども、無産大衆の單一政黨の要求は、遂に勞農黨を成立せしめた。これと同様に又、われ等は、今度の組合會議の不成功も、全無産大衆の要望によつて近き將來に成立することを信じ、失望するものではない。

（星政市）



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

# 工場委員會の任務に就いて

河田賢治

一

我が國の階級闘爭が日一日と激烈となるに從つて、資本家階級の攻勢も益々組織的、計畫的となつて無産階級を壓伏することに努めて居る。例へば、治安維持法の制定、爭議調停法の制定、暴威取締令、等々の政治的權力による無産階級壓迫の擴大から、資本家聯盟による、または個々の資本家による賃銀の低下、時間の延長、雇傭制度の改惡等々による、日常の經濟生活への攻勢に至るまで、總て意識的になされて居る。更に、この資本攻勢の力は本年度の勞働爭議、小作爭議に於て最も露骨に現はれてゐる。別子鑛山、共同印刷、日本樂器、木崎村爭議、美豆村爭議等は、資本家の有する一切の機關を動員して、無産階級の陣營を擊破することに努力しつゝあつたことの標本的なものである。もとより、この反動的攻勢は利潤低下に對する戰ひと階級闘爭の激烈化した結果である。

斯のやうな、資本家階級の闘爭に對して、無産階級動運の闘爭は、資本家階級のそれよりも常に遲れた狀態にあつた。そこで、我等の運動は自然發生的な運動から、より意識的な運動へ發展せしめ、資本の攻勢を擊破し、無産階級の攻勢へ轉じなければならぬ。任務を有する。そして、この意識的、能動的な運動は全國的單一無産政黨の創立とその發表、全國組合會議の成立運動等であるが、こゝに說かんとする工場委員會の運動もまた其の一部である。



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

## 二

從來、我が國に於ける工場委員會の——今日に於ても尙相當存してゐる——その任務とする所のものは階級協調としての、即ち資本家及び勞働者の協調、妥協によつて兩者の利害を共通せしむるものであつた。大正八年當時、勞働階級の攻勢の鋭い鋒先を階級協調に轉ぜしむるために、資本家及びその代理人等は工場委員會制度を立案し且つ實行した。同年末內務省は五十人以上の勞働者を使用する企業に對して、『企業者又は勞働者よりの提案を調査審議を爲し企業者にその提議を爲すものとす』の任務を有する工場委員制度案を發表して、これを法律によつて制定せんと試みた。大正九年三月には東京府工場懇話會（資本家關係）も、また工場協議員會準則と稱する、工場委員會制度の規準を發表して、各工場にその實施を慫慂し、更に大阪工業會にても、大正十年八月、同地方の團體交捗權獲得運動が熾烈となつたので、工場委員會要項案を發表し、『工場委員會の機能は生產能率增進、勞働者の福利增進、時間其他企業主の必要と認めたる事項に對する諮問機關である』との原則によつて、工場委員會制度を設置することに勉めた。この諮問機關または勞資協調機關としての工場委員會（鑛山、職場委員會等）は、我國の主要なる產業部門——鐵道、金屬、鑛山、纖維等——の大工場に主として設立された。云ふ迄もなく、これ等は悉く階級協調を基礎とし、協調妥協への努力を任務とするものであり、また從つて、これ等の運動は資本家や、その忠僕なる代理人等によつて、勞働者を永久に賃銀奴隷のもとに屈從せしめて搾取する努力の賜物であつた。

このやうな、階級協調を基礎とする工場委員會が何程の幸福を勞働者に與へたかは詮策する必要もないであらう。それは、經濟界の不況の襲來と共に勞働條件は極度に低下され、工場委員會運動廢止論が組合運動の上に蔽ひかゝつたからだがしかし、その後『我國に於いても前例に乏しきクローズドショップの出現とし、またわが國の事業主傭主としては眞に破天荒ともいふべき堂々たる態度』（社會政策時報六四號）として森田良雄氏をして昏倒せしめんとした工場委員會を玆に紹介することも無益ではないだらう。森田氏の前面に突如として出現した工場委員會は、日本勞働總同盟東京鐵工組合大



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

崎第六支部の勞働組合を基礎とする東京岡部電氣製作所であつた。この『工場委員會は勞資各五名書記一名より成る勞資代表者を以つて組織され、勞働條件作業方法並に一般福利增進に關し、常に適正なる解決をなすために――決機議關か或は單なる所主の諮問機關か判然しない處の――委員會とは云ひ條そんなに四角ばつたものではなく、茶を喫みながらホンの懇談的のものであつて、どこまでも問題を談笑裡に圓滑に、數回に亘つて協議討究し、その間に自然と相互の理解點に到達せしめんとする方法を採つてゐる機關である』。われ等が例證せんとするのは資本家及びその代理人と、勞働者代表とが圓卓を圍んで茶を喫みながら談笑裡に問題を解決せんとする工場委員會でなくて、『十數日の爭議紛糾の渦中に夜の目もまんじりとせずに、數日愼重熟慮の結果到達し得た最後の歸着點はこれ――工場委員會――以外の何物でもなかつた』と告白せる所主岡部氏の態度と精神である。更に岡部氏自身に工場委員會の本質を語らしめよ！『今日は最早勞働者の組合運動を否認し、又は壓迫し終はせる時代ではない。尠くとも自分には大資本家のやうに資本の偉力を以つて組合を排擊し得るやうな力は惠まれてない。自分は眇たる一工場主に過ぎない。だから、どうかして、工場を平和に經營し得る方法を講ずることが賢明だと語つた』。實に森田氏の云ふごとく傭主として眞に破天荒ともいふべき堂々たる典型的な一資本家をわれ等は岡部氏に見出すものである！。組合を排擊する程の資本の偉力を不幸にして持ち得なかつた岡部氏は、工場を平和に經營する方法を賢明にも悟つて、それを工場委員會と名付けたのである。資本家より與へられた工場委員會は尠くともわが國に於ては斯うした類である。われ等無產階級が資本家の犬小屋を這ひまわる飼犬でない限りは與へられるのを待たずに、鬪ひによつて獲得せねばならぬ。そして部分的な勞働者の利益からでなく、無產階級全體の利益の立場からの鬪ひによつて。

## 三

工場委員會運動の必要の叫びが擧けられたのは昨年の五月、評議會全國大會に於てゞあつた。然るに、當時工場委員會の本質任務等の認識の不充分な結果、この提案は遂に否決されたが、越へて本年一月の評議會第一回擴大中央委員會では未



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

組織勞働者の組織運動の有効なる運動方法としての工場委員會運動を採用した。この新らしく提出された工場委員會は、従來のそれと區別するために、自主的工場委員會として、特に自主的の三文字を附加した。従來の工場委員會と異るところは、階級協調主義に立脚したものでなく、飽くまで階級闘爭の上に立脚したものである。資本家階級と無產階級との對立が、闘爭によつてのみ解決するとの階級的立場を採る、われ等の運動の總ては、階級闘爭に立脚して勇敢に抗爭するものでなければならぬ。この故に、工場委員會もまた、階級闘爭の視野によつてのみその本質、任務、型態を理解せねばならぬ。

階級闘爭を標榜する工場委員會とは何か?これに就て、『工場委員會は强大な勞働組合ですら遂行し得ない處の、或る別な機能を以つて居ることは明かである。その機能とは何か。それは先づ何よりも生產の管理である。工場委員會は××の勝利を生產界に確定する爲の機關である。工場委員會と密接に關連して、又その主要なる機能として勞働者管理といふ事が發生した。勞働者管理は生產の社會化(即ち生產交換の全機關の掌握)に先行する最も初步的な形態である』(ロゾウスキー)と答へて居る。玆に工場委員會の重要なる本質的な任務が存在して居るのである。

評議會擴大中央委員會の決議に指摘して居る通り、『現在最も必要なことは工場委員會の性質及任務に就き、極力宣傳し……工場委員會による共同戰線の確立である』。實に、この工場委員會の本質的な任務を、極力宣傳することは緊急な問題である。然るにこの重要なる工場委員會の任務は、哀れにも抹殺されて、たゞその形骸のみが、或ひはその半身のみが理解されて居るに過ぎないではないか。評議會の擴大中央委員會、また『大衆』に發表した山本懸藏君は『未組織勞働者を組織する一手段』としての、工場委員會であると解されて居る(宣言及決議)。更に兩者は工場委員會の當面の任務であらうところの、勞働者生活擁護、解雇防止、賃銀其の他の問題に就いての勞働者の組織、他工場爭議の援助、工場內勞働者の統一といふ五項を擧げて居る。中央委員會が未組織運動の一手段と解した工場委員會は、まさにオルガナイザーの一技術と化してしまつた。工場委員會の性質及び任務を極力宣傳するこの必要な時期にあることを痛切に認めた中央委

員會それ自身が、正にその性質に對しての無理解を表白するものではなからうか?。工場委員會の重要性は、生產の管理それに伴ふ勞働者管理と云ふ、この重要性は全く陰蔽されて現實主義の風潮に禍いされたものか當面の任務とか組織戰術以外は一言片語からも重要任務を遂に窺ふことができないのである。

次いで、高橋貞樹君は『工場內の組織運動』に、工場委員會を說明して『平素からの勞働者の接觸連絡が肝要だ。痛切に必要とする常住の組織で、それが工場委員會だ』といつて居る。玆では工場委員會が俱樂部とか、共濟會とかの正體の知れぬ、タワイのないものに化してしまつた。これでは同君の革命的良心が承知しない。そこで同君は前述の接觸、連絡の後を承けて『又將來に於ける產業（?）管理の準備並に訓練を行ふことは其の重大な使命である』と、自らを慰めて居る。生產管理の準備と訓練は誠に重大ではあるが、その重大使命を遂行するためには、政權が資本家階級の下にある間は、尠なくとも正當に學ぶことは能きぬ。若し、生產管理を正當に學ばうとするならば、資本家と眞實の協調によつてのみ生產の諸過程を學ぶことが能きるであらう。だが然し、工場委員會は、資本家の搾取といふ重大使命を果たすに決して役立つてはならぬ!。われ等の、生產管理の準備と訓練は、無產階級による政權の樹立と同時に、現在の軍隊的な位階制度の生產組織を覆し、勞働者階級が完全に掌握したときにのみ、初めてそれをなし得るであらう。

工場委員會の本質的な任務は既に述べたやうに、生產の管理である。この生產管理と云ふことは非常に遠い將來のことであり、また、現實と非常に懸け離れたことのやうに思はれるであらう。然し、現在の勞働者階級の解放を目標とする以上は、何の不思議も懸け離れもない。また、これと密接に關連した勞働者管理といふことも同じやうに、勞働組合の目標が勞働者階級の解放である限りは、それが例へ遠き將來のことに屬しても、また現實との距てがあり過ぎても、目標とすることが正當であることは云ふまでもない。無產階級の解放が、無產階級による政權の掌握であると同樣に、『勞働者管理は產業に於ける雇主の力を打破することを目的とす』るのである。それ故にこそ、工場委員會は產業的及び政治的教育、並に組織を與へることに努力しなければならぬ。かの未組織勞働者の組織運動としたり、或は連絡接觸の機關と見做すこ



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

とは、工場委員會の本質的任務を過少視し、混亂と誤謬に導くのである。われ等が斯く繰返す所以のものは、尠なくとも、工場委員會運動に就ての性質及任務の宣傳の時代であるためであり、また評議會とか、山本、高橋、兩君等の如き運動に經驗ある指導者の見解が、あまりにも狹少な、そして一面的な見解であるからである。

## 四

工場委員會は一工場に於ける、年齡、性、國民性、熟練の如何を問はず、また組織及未組織の如何に關せず、一切の被傭者によつて選擧されなければならない。一工場に未組織勞働者の存在する場合や、異つた組合に屬する勞働者が存在する場合は、一工場に於ける全勞働者を包含するとき、組織としての、及び戰鬪力集中としての眞價が發揮されるのである。殊に我國の如く未組織勞働者の多數存することや、大工場に於ける組織の低率な狀態にあつては、工場委員會運動が、組織方面に於ける戰術的なものとしての價値を充分に有するのである。

工場委員會は、傾向及び所屬を異にした勞働者によつて選擧されるが、これの指導と統制とは戰鬪的勞働組合によつて成されねばならぬ。即ち、外部的には、戰鬪的勞働組合の階級的立場からの鬪爭によつて働きかけ、內部的には、勞働組合の分會を通じて、統制及び指導的地位を擴大し發展せしめ、これを產業別組合の基礎たらしめねばならぬ。そこで、現在假に一工場に於ける全從業員によつて勞働組合の基礎が確立したものとせば、分會それ自身が工場委員會となるのである。何故ならば、同一工場に同じ目的や同じ任務を有する二つの組織を、二重に持つ必要はないからである。それで、工場委員會は勞働組合に代るものではないが、——縱斷的組合——大衆を工場、鑛山、職場に組織して、これを戰鬪的勞働組合の基礎單位に轉化しなければならない。

工場委員會は、一工場毎に組織さるべきものであることを述べたが、そのためには、その全從業員の要求を代辯し、資本主義に對する共通の、及びその工場內の特定の鬪爭の基礎とならねばならぬ。この點に關し、工場委員會の當面の任務であらう處のものを、評議會中央委員會は次の如く規定して居る。



Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

一、勞働者の生活を擁護すること。
二、勞働者の解雇を防止すること。
三、賃銀、その他の問題に就いて勞働者の組織。
四、ストライキせる他の工場勞働者の援助。
五、工場内に於ける組織及び未組織勞働者の統一。

## 五

この委員會の任務とするところのものは、一言にして言へば極めて狹少な範圍であつて、他の工場に對する問題は、ストライキ應援以外には何等言及して居ない。これでは、鬪爭の基礎としての工場委員會の當面の任務さへ、甚だしく誤解されて、勞働者を經濟鬪爭のみの、そしてまた、殆ど自己の工場のみの鬪爭に、沒却させる惧れを多分に有するものと認めざるを得ない。

われ等は、工場委員會が、現段階に於ける當面の任務として、より以上に、活動範圍を有するものであることを要求する。その主要任務とは、

一、資本家負擔による共濟組合の管理。
二、勞働條件の維持、改善のため、及び全國的又は地方的の勞働條件の統一化のための鬪爭。
三、全國的產業別組合の再組織。
四、地方的工場代表者會議の組織。
五、無產階級政黨への積極的參加の組織と教育。
六、生產の勞働者管理の宣傳。

等である。斯うして、工場委員會の本質的任務と當面の任務とは、決して切離されるべきでなく、當面の任務を遂行す



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

るための鬪爭を通じて、常に本質的な任務の遂行へと發展せしめねばならない。

わが國の組合運動の上に課されたる任務は非常に多い。組合會議の再興、產業別合同の全國的組織、勞働者の組織等々限りなく存在するが、工場委員會運動も亦これ等の任務を遂行するところの基礎的な一部として、極力その實現への努力をしなければならぬ。勞資協調的工場委員會をして、勞働者のみに依る工場委員會へ組織して之を戰鬪的化し、未組織勞働者を組織し、異なつた團體に所屬する勞働者の統一的組織と、政黨の基礎を最も鞏固にすること等々は、工場委員會の運動を招來することによつて、よくその目的を達し得るのである。

未來はわれ等のものである！

## ロシヤに於ける新刊書の增加

——五年間を通じて著しく進んだ勞働者の讀書慾——

ソビエットロシヤにおて、勞働者の爲めに發行される著書の數は最近夥しく增加されてゐる。即ち一九二〇年を通じて發行された著書の數は三千二百六十であつたが、一九二五年上半期に新に著はされた數は、二萬七百七十一に上つてゐる。

この現象は、勞働者階級の讀書慾が、この五ヶ年間に於て急速に進んで來た結果を示すものであるが、これ等の書物は凡て紙でカヴアされて、最も低廉に發賣されてゐる。

出版所は、國家經營の書店又は共同印刷所であつて、小册子や、ポケットブックの小型書類の內には、共和國當面の問題を論じたものが多く、社會科學に關する著述も多い。

工場では、閱覽室又は圖書室を備へてゐないものは一つもなく、これ等の室は何れも暖かに、光線をよく取入れてあり、正午の休務中や、就勞時間の前後には、讀書する人々で室內は何時も充滿されてゐるとのことである。



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

# 大日本地主協會の誕生と農民運動

砂川　弘

## 一　地主協會と農民組合との關係

地主協會と農民組合との關係を述べるに當り、先づ我々は地主は農民であるか否かを明らかにせねばならぬ。或人は言ふであらう。地主も農村に生活するが故に農民であると。又或人は言ふ。地主は小作人と共に、都會人に對して利害を同じうするが故に農民であると。

農村に生活するが故に地主も農民であるならば、村の小學校の先生も、村役場の書記も、坊主も農民であらねばならぬ。次ぎの都會人に對しては地主も小作人も利害を同じうするから、地主は農民だと云ふこと程、地主根生の明白なものはない。成程一見すれば、都市中心の近代資本主義社會は、農村を都市の奴隷としてゐるかの如く考へられるのであるが、その實は、都市の資本家と、農村の地主とに依つて、小自作農民及び小作農民がふみしだかれてゐるのみである。帝國主義時代に於ける地主は明らかに金融資本と結托してゐる。

以上の理由からして、地主は決して農民ではない。資本家が勞働者を工場に於いて搾取すると同様に、地主は、直接には、農村に於いて小作人を搾取するのである。しかも資本家と地主が同一人たることが少なくない。我々の階級の分析は飽くまでも生産關係の上に於いてなされねばならぬ。

地主は農民ではない。従つて大日本地主協會は農民組合とは相容れざる集團――階級的集團――であることを認識せな



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

ければならぬ。

## 二　地主協會と農民組合内部の小自作農及自作兼小作農との關係

現在我國に於いては年々約一萬町歩内外の土地が大地主の下に併呑されつゝある。と同時に、自作農階級は年々約一萬戸宛減少し、從つて反對に純小作農の數は益々漸增の途を辿りつゝあることは周知の事實である。

我日本農民組合の内部にはこの沒落の道程にある小自作農と、それから所謂自作兼小作と云ふ純小作にあらざる分子が多分に包含されてゐるのである。純小作人でさへ、階級意識の明確ならざるものが多分にあるが、この小自作或は自作兼小作は、その社會的地位からして、地主の欺瞞に乘ぜられ易い。彼等はともすれば妥協的、協調的となる。地主の買收、懷柔の手はこれ等の分子にさしのべられ、組合内部を攪亂せんとするのである。今、全國的、階級的地主協會の組織されるに及んで彼等の手は從來よりも一層意識的、計劃的にこの部分にさしのべられるであらう。これに加ふるに彼等地主資本家の代理人たる政府のゴマカシ政策――例へば自作農維持創定案の如き――の實施は農民組合の運動に重大なる關係を有するものと言はねばならぬ。

## 三　地主協會と未組織農民との關係

現在我國に於いて農民組合に組織され得る狀態にある未組織農民は優に三百萬を算する現狀にある。勿論その中には地方的な小作人組合に組織されてゐるものもないではない。けれども我々はそれ等を未組織農民と見做して支障ない。これ等の未組織農民を如何にして階級的に結成するかは本項の取扱ふ範圍ではないが、我々はこれ等の未組織農民を現狀に止まらしてはならぬ。我々は彼等を組織せねばならぬ。今や地主協會が全國的組織を有するに至らんとする時、未組織農民の階級的組織運動は、農民運動それ自身の立場よりするも、又一般無產階級運動の立場よりするも緊急重要な問題である

今若し我々が拱手傍觀せんか、おそらく彼等の大部分は地主協會の爲めに乘ぜられるであらう。地主協會の手は意識的

に、それ等の未組織農民の上にのばされるであらう。彼等は彼等の搾取と抑壓とを維持する爲めに『融和、協調』の美名にかくれて、支配階級の絶大なる援助の下に農民大衆を骨抜きにし、我々の運動を妨害せんとしてゐる。大正十五年四月廿二日大阪市中島公會堂で開催された全國地主大會の宣言及決議の一部分を左に引用して彼等の本體を曝露するであらう。

宣　言

『……吾人は名譽ある君民一致の國體に鑑み、光輝ある國運發展の歴史に鑑み、勞資の協調を力説し、地主小作間の平和を高唱し、以て農村の振興を企圖せんとするものなり。何處の狡兒ぞ、火事なきに漫りに警鐘を亂打して階級爭鬪を鼓吹し、小作人を煽動して地主に對する敵意を挑發せんとは。斯くの如くにして停止するところを知らずんば遂に我國家の前途を如何せん。……』

決　議

『本會は左傾過激思想を防遏せんことを期す。
本會は地主小作間の融和協調を圖り、農村の平和と振興とを期す。
本會は廣く天下の同志を糾合して、以て輿論を喚起せんことを期す。』（大阪毎日新聞四月二十二日夕刊）

## 四　以上に對する運動の指針

以上私は地主協會の本體を明らかにした。以下この認識の上から、運動の指針に關して考へて見よう。

イ、地主協會と農民組合との關係に關して。

地主協會は本質的に農民組合とは相容れざる階級的集團であることを究明した我々は、如何にして農民組合員を階級鬪爭の戰線に動員するかを考察せねばならぬ。

我々は一般組合員に對して、絶えず地主階級の自己階級擁護のありとあらゆる欺瞞的策術を、農民大衆の實際的生活と

完全に結び付けて、その本質を曝露すべきである。例を示めすならば、地主協會の宣言及び決議を一貫せる『勞資協調』『地主小作間の融和協調』が結局、地主の小作人に對する今日の搾取を維持せん爲めに、より一層巧妙に搾取せんが爲めの彼等の陰謀であることを農民大衆の經濟生活と結び付けて、卑近な例證を以て曝露するが如きである。我々は徒に抽象的理論に依つてなすべきではない。實踐的に地主協會――地主組合――と農民組合とは相容れざる利害を有する二個の階級的集團であつて、彼等に利益たることは我々に不利であることを明らかにし、農民大衆は大衆自身の團結に依つてのみ、奴隷的地位より脫却し得るものたることを實踐に於いて會得せしめ、農民大衆をして、對抗的戰鬪的たらしめねばならぬ。

ロ、地主協會と農民組合內部の小自作及自作兼小作との關係に關して。

『カウツキーが尙マルクス主義を正當に解釋して居つた時分』(レーニン)に書かれた『農業問題』の中に彼は資本主義から社會主義への推移に關して次ぎの如く述べてゐる。『社會黨の任務は自作農階級を中立せしめるにある。換言すれば、有產階級と無產階級との間の鬪爭に於いて自作農民を中立に止まらしむること、彼等が我々に反對して有產階級に積極的援助を與へることのないやうにすることに成功しなければならぬ』

我々は今正にこのことに成功しなければならぬ立場にある。地主及ブルジョア政府は、自作農民階級を反動的勢力たらしめんと努力してゐる。自作農維持創定案はその現はれである。彼等は現在の自作農を維持存續せしめるのみならず、小作農民に低利資金の名の下に貸付を行ひ、一方に於いて、地價の下落に依つて損害を蒙りつゝある地主を救濟すると同時に、他方に於いて階級意識に目覺めかけた小作農民を欺瞞し、反動的勢力たらしめんとしてゐる。

更に地主協會の誕生は農民組合內部の小自作及び自作兼小作を買收、懷柔、彈壓等に依つて、農民組合の攪亂に備えんとしてゐる。故にこの自作及び自作兼小作の階級に對する指針は最も重要しされねばならぬ。

これ等の階級に屬する人々に對する、我々の根本的態度は、彼等に農民組合を支持し、小作農民と『結合することが利



Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

益であることが證明されなければならない。それから此の結合は、人々が實際一致し、而して其一致から利益を得ると云ふやうな風に行はれなければならない。此方面から農民は問題を見る』(レーニン、中農階級に於ける共產黨の關係』)その具體的な一例として、地方財政の問題を擧げ得る。今日の地方財政に依つて如何に多くの農民が苦しめられてゐるかは論を待たない。我々はこの現實の問題を掲げて、彼等が小作農民と行動を共にすることに依つてのみ、このブルジョア的税制の軛を脫し得ることを理解せしむるが如きである。

### ハ、地主組合と未組織農民との關係に關して

未組織農民と地主組合——地主協會——との關係は前述せし如くであるが、我々はこれ等未組織農民大衆を反動的勢力たらしめないやうに、積極的には、彼等をして、現實に對して目を開らかしめるやうに、絕えず努力すべきである。しからば如何にして、彼等を組織すべきであるか。而して如何にして階級鬪爭の渦中に卷き込むべきであるか。

このことは既に組合に組織されてゐる所の農民にして、未だ階級意識に目覺めざる農民のカルト運動にも當てはまるのであるが、我々の農民に對するアジテーションは農民の地方的具體的な、特に緊急な要求を出發點としなければならぬ。けれども我々は『そこに止まるべきでなく、倦まず撓まず農民の視野をひろげ、その政治的意識を發展させ、地主と農民とが國家に占める特殊の地位を說明し、專斷と壓迫との覊絆から農村を解放する唯一の手段として』政治鬪爭の必要を會得せしむべきである(レーニン『勞働者黨と農民』)

以上に於いて私は地主組合——地主協會——と農民組合の關係を三つの項目に分つて述べたのであるが、日本農民同盟の誕生と、所謂『左翼恐怖病の流行』と共に、運動は今や非常に重大なる時期に面接してゐるのである。もし日本農民組合にしてこの危機を克服し得るにあらざれば、農民運動それ自體の破綻たるに止まらず、ひいては日本に於ける全無產階級運動に異常なる影響を及ぼすこととなるであらうことを憂ふるものである。(六、二日)



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

# 日本農民組合の當面の問題

仁科雄一

## 一

日本農民組合の當面の問題は、やはり日本の全無産階級運動のそれをつかんで初めて、問題を問題とし、またそれの解決の過程が認識される。今、僕はこの前提のもとに、わが日本農民組合の當面の問題を見る。

（1）その單一産業に從事する農民の全國的集中組織の完成

（イ）全日本農民同盟との闘爭、及びこの爭を通しての無組織農民の組織

（ロ）日本農民組合自體の組織統一

（2）爭議戰術の方向轉換、即ち之は農民運動の方向轉換の契機であらう。

（3）而して、勞働農民黨への入黨支持

（4）農民運動、農業問題の理論闘爭

（5）勞農總聯合への努力

山梨縣聯合會の脫退と云ふ大きなショックは、わが日本農民組合の峻厳なる

自己批判によつて、當面の問題を把握せしめた。吾々は先づ過去を批判することによつて、今日の問題の解決の方向を見出すであらう。

日本農民組合の全國的組織は、地域的に發生した農民集團の寄合ひとして、急激に大をなしたのである。第四回大會に於いて、關東、關西及び九州の三つの地方的利己心が無遠慮に曝露されたのは、この事を雄辯に物語るものである。日本農民組合の發達は、大阪府北河内郡を中心とする一團と、岡山縣旭東邑久上道の二郡及び兒島の二團と、鳥取の地方小作人組合の一團と群馬縣に於ける村小作人組合の一團の寄合ひ世帶としてその創立第一年の經過中、兵庫、香川等に勃興した組織化及び、關東同盟の萠芽として、赤松克麿氏を通して、鈴木、平野、岡部、淺沼、莊原）大西、三宅等諸氏に依りて『日本農民新聞』の發行に依りて、關東地方の組織化が行はれると共に、群馬縣の組合支部は本部直屬から去つて、關東同盟に直屬することになつた。斯くて、大正十二年、創立第二年の初頭岡山縣藤田村都農場の爭議の宣傳が、竟に香川縣を急激に組織化し、九州福岡、熊本の一部に農民組合の勃興を見、更に奈良、三重地方が、水平運動にからまつて農民の組織化が行はれた。斯くて第二回大會選出の理事（大會と大會中の最高機關構成員）は、地方に於ける農民の組織化に盡力した人物が、寄合世帶としての日本農民組合の一名譽職としての地位の如き觀を呈した。で理事會は、集中組織體の重要機關であると云ふよりも、地方組織體の代表會議の趣きを呈した。

恁うした發達は、組合員數の激增と、全國的結合——如何にルーズのものにしろ——そのものが、組織の統一を問題とせしめ、第三回大會に提出された規約改正案は、關東、關西と云ふ大ざつぱな同盟會組織であつて、關東同盟會に對する關西同盟會の創立を、全國大會の一日前に行ふスヂ書であつたが、岡山、大阪、兵庫等、大阪本部に接近する地方の反對のために、關西同盟會の創立は全然問題とされないで、却つて關東同盟會の本部費負擔が、同盟會あるために、關西地方の組合員より以下である事に對して、本部費負擔を同額にしろ、同盟會費は別に徵集したらよい。該地方が同盟會は必要と認めたら組織したらよいと云ふので、關東關西と云ふのでなく、略舊藩時代の道の區劃に依つて作ることを申合せたが本部費は依然として關東同盟所屬組合員は、爾餘の組合員より低額を負擔したと共に、本部の統制は毫も及ばなかつた



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

## (三)

資本主義の沒落の徵かうが、著しくなつて來た大正十三年に於ける、わが日本農民組合は急激に組合員數が増加すると共に、小作爭議が法廷戰に山積し、自然不納同盟が年を重ね、地主は、小作料請求の外に、土地引あげを、ボツ〳〵提起して來た。地主の攻勢が漸くにして農民に意識せしめた。斯くて、組合組織の問題が、根本方針として集中主義によるべしとの意識が萌芽されたのである。そのために、第四回大會(東京に於て開催)に提出された規約改正草案は、同盟會の機能を、單なる地方協議會に止め、府、縣聯合會單位を原則としたものであつたが、關東關西の反目が、端なくも、總本部東京移轉問題に於て爆發し、規約改正は法規委員會の辭任と云ふ珍現象に依つて保留され、九州同盟會を希望する福岡縣聯合會も混亂を來して漸くにして之又保留された。

ところが、大正十四年は、資本家地主の攻勢が益々露骨に深刻になつたと共に、無產政黨樹立運動と云ふ日本の全無產階級運動の方向轉換を現實に過程しつゝあつた、只單なる經濟上の爭ひから、方向を轉換し、無產階級政治運動に展開する秋に、わが日本農民組合の組織問題は、尤も重要なる問題として討議されねばならなかつた。支部―郡聯合會―府縣聯合會―同盟會と云ふ段階は、それ自體としても現實の組織形態ではなくて、其れはまた實に雜然たるものであつた。

(1) 支部―聯合會―同盟會―總本部
(2) 支部―郡聯合會―縣聯合會―總本部
(3) 支部―地方聯合會(郡より廣く縣より狹い)―總本部
(4) 支部―地方聯合會(縣より廣い)―總本部
(5) 支部―同盟會―總本部
(6) 支部―總本部
(7) 支部―縣聯合會 郡聯合會 地方聯合會―縣聯合會―總本部

恁うした組織形態は、自然個人中心であつた。この雜然たる個人中心に自然發生した組合を、一定の方針のもとに、整理統一して支部―聯合會(府縣單位の原則)―總本部―と云ふ三段階に、全國的に統一したものが、第五回大會、改正規約草案として提出され通過確定したのである。

## (四)

如上の組織に關する歴史的發展を經て、集中主義を確立



Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

し、その方針の實踐の途上、山梨縣聯合會の脱退を見た。と共に、日本の全無產階級運動はその方向轉換過程に於いて「勞働農民黨」を結成したのである。而して資本主義の沒落、地主の沒落は、資本主義發達の不充分なる日本も、世界資本主義の一環として避け難き行程をたどり、彼等の攻勢は、組合の分劃、勞働者と農民の反目を策動すると共に、爭議に對して、國家權力を露骨に動員して來たのである。

卽ち、吾が無產階級戰線は、支配階級の懷柔買收策に卷き込まれた右翼官僚幹部の無恥なる攪亂が相次ぎ、經濟上の鬪爭は敗北を餘儀なくし、爰に、わが日本農民組合は、飛躍的集中化を過程しなければならない。

（五）

山梨縣聯合會脱退は、新に全日本農民組合同盟の創立を見たと共に、日本農民黨の樹立を不可避的にした。

日本農民組合の組織の動搖不安を策動し、分裂を希求する彼等は、全體的地主資本家の沒落を轉換せんとするための全無產階級への攻勢のために、その經濟的鬪爭面に於ける農民の獲得に失敗するや、政治戰線に於いて農民と勞働者とを反目分離せしむる支配階級の政策と相呼應して、「日本農民黨」の名の下に農民獲得に躍起となつて來たのである。農民の資本主義下に於ける社會的地位と、イデオロギーは、彼等のツケ込み所である。わが日本農民組合は、今や重大なる歷史的一過程を踏んでゐる。

無組織農民大衆の獲得と、集中組織の統一完成と、日常鬪爭の方向轉換と、この三問題は相互に交涉してのみ、それ〴〵がかち得らるゝのだ。吾々は、恁うした現實を認識するものである。然らば如何にわが日本農民組合は、當面の問題を解決するであらうか。

(一)無組織農民の獲得は全日本農民組合同盟への鬪爭に依らねばならない(五月二十一日中央常任委員會聲明書)

(二)組織統一のために、聯合會常任書記の任命權は總本部に屬することを第一としなければならない。(山口、德島、西播、大阪、福岡等には總本部に於てあつせんしたしまた、總本部にあつせんを求められてゐる。)

(三)聯合會の充實より一歩前に、總本部の充實が集中組織完成への要件であり、之は組合費と、人物との集中に俟つものである。(組合費値上、常任委員制度が第五回大會で決定した。が、今日尤も必要なる現實の問題は之であ



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

らう。

（四）立入禁止、立毛差押及小作料減額の鬪爭の戰術の方向轉換（七月十日十一日の爭議部及聯合會爭議部長會議の決議の全國的運動の實行）

（五）勞働農民黨加盟、（新潟、千葉、群馬、京都、三重、奈良、香川支部創立、岡山（七月十八日）西播（七月廿五日）創立の筈、其他大阪、山陰、山口、福岡等の準備會設置）

（六）農業問題、農民運動の理論鬪爭（敎育部員會議（七月十六日、十七日）中央委員會議（七月二十八日二十九日）等で討議されるだらう。）

（七）勞農總聯合への努力（六月二十日の大會會議に於ける代表者の行動は、努力への進展を、新になさしめるであらう。更に六月十七、十八日の中央常任委員會は組織部の方針に「勞働總聯合の支持」を確立してゐる。）

要するに、わが日本農民組合の自己批判と、それによる目的意識理論の發展は、當面の問題を解決するであらう。またせねばならない。そして理論と實踐は辯證法的に統一されるのだから――（九二六、七、一四夜）

### 百姓の懐にはどれだけはいるか？

一九一九年十月の或夕方、ワシントン府の可なりな料理店に五人の田舍紳士がは入つて來た。彼等は一隅のテーブルに坐るとすぐ何か知ら相談を始めた。やがてボーイの運んで來た食物をば、箸をつける前に一々携へて行つた物差や輕便秤で計つて手帳に書き、その各項の下に原料にして百姓の賣つた値段を書き添へた。

食事が終つて、ボーイの持つて來た勘定書きを見たら十一圓九十五錢であつた。ところがその中、百姓が粗製品として賣つた値段はたつた八十四錢にしかなかつた。

その頃市の公會堂に農民の爲めに大講演會が開かれた。一人の上院議員と三人の下院議員が演壇に立つた。或辯士は口を極めて農民の地位を賞めそやした。農民こそほんたうに國家の中堅である。此度の戰爭に際して農民の努力と犧牲がなかつたならば、到底勝てなかつたであらう。など齒の浮くやうな贊辭を浴せた。

演說者がいくら農民を稱揚しても、聽衆は冷々淡々として拍手さへ送るものがなかつた。其の時一人の骨格逞しい田舍漢が立ち上つた。見れば五人連の一人であつた。

議員さん達あなた方がほめちぎるやうに、百姓といふものがそんな役目を爲すものならば、一體百姓の爲めにどんなことがなされたか知ら、百姓は大層戰爭に貢獻したさうだが、それに酬ゐられたものは何か。茲にこんな例がある。と言ひながら料理屋での勘定書を讀みあげた。

會場は忽ち鼎の如く沸き返つた。辯士は口をきくこともできず這々の體で樂屋に逃込んでしまつた。（「農民新生への道」より）



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

# 悲慘なる海上勞働者と組合の現狀

村松信太郎

## 一

船舶司厨勞働者の組合運動に就て述べるには、先づ船舶司厨部員とはどんなものであるか、と云ふことから說かねばならぬ。

船員とは何んなものであるかと云ふ位のことは、誰れでもがおよそ知つてゐるであらうが、それは極めて不明確な概念的なものであつて、即ち船員とは「船に乘つて働く人」位にしか考へられてゐないであらう。

封建時代の船頭乃至船乘りと云ふ意識は、依然として近代人の頭にもコビリ付いてゐるのである。從つて吾々海上勞働者が人類の生活に於いて、如何なる役割を果たしてゐるかも、如何なる勞働條件の下に在るかも、船員自身のほかにはハッキリ意識してゐるものは尠からうと思ふ。

其處で船舶司厨勞働者とはどんなものであるかと云ふに、それには先づ「船員」に對する概念から呑みこんで貰ふ必要がある。

## 二

四角張つて定義を下す必要はないが、『日本の船員法』に依れば、

船員とは船長及海員を謂ひ海員とは船長以外の一切の乘組員を謂ふ（船員法第二條）と、定義づけられてゐる。

併しこの定義は、船員法の定義であるから、湖川港灣のみを航行したり、又は總噸數二十噸未滿、又は積石數二百石未滿の船舶乘組員には適用されないのであつて、頗る不徹底であると云はなければならぬ。

昔は個人が船主であり船長であつて、帆や櫓で航行してゐたから、乘組員を雇入れるにも、一定の給料を定めず、運賃は給料の母なりと云ふ原則が用ひられて、運賃の上り高に應



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

じて報酬が決められてゐた。

それが彼の英國の產業革命に於ける蒸汽機關の發明と、フルトンが蒸汽機關を船舶に利用して、ハドソン河を航行してよりの急速なる造船術の進步は、今日の海上の浮城を產んで、玆に一切の事情を變改せしめ、經營の組織は增大して何億萬圓の資本となり、航海網は世界的となり、六萬噸からの巨船に千人近くの船員が乘込んで、數千人の船客と大量の貨物を積んで航行する時代となつた。

從つて海運業の總ゆる組織は、最早や資本主義を拒否することを得ずして、之を完全に承け入れた。だからして、現在の船員を定義づけるならば、

船員とは一定の雇傭契約の下に、船內で作業する一切の乘組員を謂ふとした方が妥當ではあるまいか。

## 三

そこで、その次ぎには船員が社會的にも、經濟的にも何んな働きをしてゐるかを述べる必要がある。

今日の日本人の生活必需品の大部分は彼の輸出入統計表が示してゐるやうに大部分が外國から輸入されてゐる。これは如何にして運ばれてゐるか、云ふまでもなく船舶に依つて輸入されてゐる。それだけではない。生糸を初めとして悉くの輸出品は船舶に依つて運ばれてゐる。郵便物も正貨も旅客も、その總ては船に依つて運ばれ、また運び去られてゐる。

國家經濟に對して、斯くの如き重要な役割を務めてゐるところの船は、如何にして航行するか、云ふまでもない、一般の人々から「船乘」と稱せられ、無賴漢の如く蔑視されてゐる海上勞働者の働きに依つて航行してゐる。若し、吾々海上勞働者が、一齊に勞動力の提供を停止したならば、一等國と威張つてゐる日本及日本人は、半歲を待たず困窮に陷るだらう。

現在日本には、約十六萬人の海上勞働者（船員）がゐる。このおびたゞしい船員は、資本家船主乃至船會社に酷使されつゝ、約百萬噸からの船に乘組んで交通產業に從事し、全世界の航海網を縱橫に航走してゐるのである。船員一人の輸送力は、日本船に依る輸出入表及各會社の旅客人數報告に依つて判るのであるが、その偉大なる能力に一驚を喫せずには居れぬ。更に船員一人の、資本家に捧げる利潤の如何に多きかを計算して視よ、其處ら邊の不在資本家どもは、罰が當つて狂死しても追付かぬであらう。

かくて吾々海上勞働者が、社會的に經濟的に、如何に重要



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

なる役割を果たしてゐるかゞ判るであらう。

## 四

船員は大別して(一)甲板部海員　(二)機關部海員　(三)事務部海員となる。更に之を横に區別すれば、(イ)高級海員(ロ)普通海員となる。又(一)船長以下運轉士が水夫長以下舵取、水夫を統制することや、(二)機關長以下機關士が、火夫長以下油差、火夫、石炭夫を統制すること、及(三)事務長以下事務員が、司厨長以下二等司厨、料理人、製菓人、給仕、給女、洗濯人、理髪人、ハフトマン、電話交換手等を統制することは誰れもが知つてくれねばならぬ。

更に高級海員と普通海員は、確然たる階級上の區別を受けてゐることも知つてくれねばならぬ。食料も居室も、月給も手當も、ボーナスも悉く甚しい階級區別がある。高級海員は船內役員であつて、普通海員を頤使する立場にあるものである。殊に船長は、資本家を代理して一船の乘組員を左右するものであり、航海中は警察權を握るものである。

旅客船にあつては、甲板部よりも、機關部よりも、吾々事務部のものが、一番多く乘つてゐる。事務部には事務長及事務員が多くて七名乃至八名、尠くて二三名乘つてゐるが、其他の事務部員は全部司厨部員と稱されてゐる。日本郵船の一萬噸級の旅客船には、司厨部員が一隻に百三十名乃至八十名程乘組んでゐる。最近建造された米國の旅客船レビアタン號には、司厨部員だけでも六百二十六名乘つてゐる。

斯樣に船は、職業別に依つて三部に分類されてゐて、どの一部が缺けても航海は出來なくなる。船長が如何に命令しようとも、資本家が如何に頑張つても、どの一部かが働かなければ船は出帆が出來なくなる。

もとより甲板部員が作業しても、機關部員が作業しても、船客及乘組員の食事を司る司厨部員が勞働を停止したならば、その船にある人間は生命を支へることさへ出來なくなる。

## 五

船員は「船員法及海商法等」の法規に依つて縛られてゐる。それは鑛山、工場勞働者が、鑛業法や工場法で取扱はれてゐる手温るいものでない。二た昔しも三昔しもの、矛盾だらけの惡法で、寢ても起きても、碇泊中でも嚴重に縛られてゐる。

しかもその勞働狀態は、とても陸上勞働者の比でない。夏と冬が一年の間に幾度來るかも分らぬ、怒濤が來る、突風が來る暗礁がある。惡病が襲ふて來る。生命さへも安定すると



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

ころがない。吾々の一身は絶えず危險に曝されてゐる。

賃銀は何うだ、恐ろしく安い。現在の日本の普通海員の平均給料は、恐らく三十六七圓であらう。これで一軒の家も借りて、家族の二三人も養つてゐるものがあるのだ。自分の船内生活と家族の陸上生活、喰鐵鎖の重いことよ、手がとゞかぬ。足が動かぬ。吾々は家庭の享樂を樂しむことはもとより、顧りみる暇もない。

それだけではない。海上勞働者は、その雇主たる船會社の制度に依つて縛られ、また職業上の制度に縛られてゐる。殊に吾々司厨勞働者は、最も酷悪なる待遇を受けてゐる。數へ來たれば、吾々は三重四重の桎梏に呻吟懊惱してゐるのである。

斯の如く三重四重の桎梏に呻吟してゐる海上勞働者が、互ひに結合して解放を叫び初めたのは、日本の資本主義がいよ〱急激なる發達を遂げつゝあつた、明治四十年頃である。

しかしながら、その頃の運動は未だ組合運動とまでゆかなかつた。その後歐洲大戰後に至つて、海上勞働組合は確立された。現在に於ける、我國の普通海員は、甲板、機關部員の大部分が日本海員組合に屬し、司厨部員の大部分が日本司厨同盟に屬してゐる。

## 六

郵船會社の司厨部員を以て組織さるゝところの郵司同友會は、明治四十二年三月二十二日創立された。その頃は郵司同志會と稱し、未だ純然たる勞働團體と云ふことが出來なかつた。その後大正四年に至つて現在の名稱に改稱し、次いで大正十年規約の大改正を行つて、こゝに純然たる勞働組合となり、現在三千余の會員と二萬余の基金を有してゐる。その結合の固さは、先般の鬪はずして大勝した郵船司厨爭議に依つて示されたところである。

商船會社の司厨部員に依つて組織されてゐる商船同志會は、大正七年十月二日創立された。翌八年十月、同會は增俸要求のために爭議を行つて、三日間で大勝を得た。現在千五百余の會員を有してゐる。

郵商船以外の船舶司厨勞働者を以て組織されてゐる大日本船舶司厨同志會は大正十二年一月三日創立された。現在四千八百名程の會員を有してゐる。

日本司厨同盟はこの三團體に依つて構成されてゐるのであつて、昨年八月十九日創立され、現在一萬人近くの加盟組合員を有し、海上司厨勞働者解放運動の前線に起つてゐる。



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

# 左翼小兒病【五】

レーニン

## 十　結論

一九〇五年のロシヤのブルジョア革命は、或る意味に於いて、世界歴史の一回轉期を成してゐる。最も後れた一資本主義國に於いて、未曾有の大ストライキ運動が發生した。即ち一九〇五年の一月に於ける罷工者の數は、それより以前の十年間を平均した、年割罷工者數の十倍であつた。そして同年の一月から十月まで、ストライキは猶ほ續々として、而も驚くべき大範圍に於いて發生した。後進國たるロシヤが、全然特殊なる數多の歷史的條件の下に於いて、初めて次の事を全世界に示した。即ち、革命中、被壓迫民衆の自主的活動が飛躍的に增大する事、――それは總ての大革命に共通な特徵であるが、――そればかりでなく、プロレタリヤ階級が、全人口に對する其の數量的地位と比較にならぬほど、多大なる重要性を持つ事。更に又、經濟的ストライキと政治的ストライキとが混合して、後者が遂にストライキ以上の運動に變ずる事。そして其の間から、大衆運動および大衆組織の新形體――即ちソヴイエット――の發生する事。

次に一九一七年の三月革命および十一月革命は、このソヴイエット組織を全國的に發達させて、遂にプロレタリヤ階級に勝利を得せしめた。それから二年たゝぬ中に、この新制度が世界の勞働運動の間に傳播して、遂に國際的性質を示すに至つた。要するに、ソヴイエット制度はブルジョア・デモクラシーの後者繼たるべき、歷史的使命を持つことが知られて來た。



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

同時に又、世界各國の勞働運動の歴史は、その最後の勝利を獲得する以前必ず二種の鬪爭を行はねばならぬ事を示した。即ち第一、日和見主義および愛國社會主義に對する鬪爭。第二、左翼共產主義に對する鬪爭。そして第一は既に、例外なく世界各國に現はれて居り、第二も亦たドイツ、イギリス、イタリー等に現はれてゐる。アメリカでも、I・W・Wや、無政府主義的サンヂカリストの分子が、殆んど無條件でソヴイエット制度に賛成しながら、猶ほ『左翼』の誤謬に落入つてゐる。フランスでも、以前のサンヂカリストの一部が、まだ政黨組織や議會行動に反對してゐる。

そこで各國の勞働運動者は、充分に普くこの二種の鬪爭の根本的意義を學び、更に各國それぞれの政治、經濟、文化、人種、植民、宗教等の特質に從つて、この鬪爭が必然的に帶びる所の、その特殊の色彩を學ばねばならぬ。今や第二インタナショナルは到る處に於いて、その日和見主義からして、即ちその指導的中心としての無能力からして、一般勞働階級の不滿足を買ひつつある。然し我々には、我々の鬪爭に於ける指導的中心が、如何なる場合にも、決して機械的に、單一のモデルに依つて作られるものでない事を、明白に覺知せねばならぬ、現今、各國の間に存在しつゝある所の色々の差異は、まだ餘ほど永く（プロレタリヤの勝利が世界的に實現された後までも）存續するであらう。故に勞働運動の國際的戰術を統一するといふ事は、右の如き國家的國民的の差異特色を除去するといふ、そんな夢の樣な事を意味するのでなく、實に各國それぞれの國情に對して勞働運動の根本原則を適用する事を意味するのである。

今や勞働階級の前衞をブルジョア・デモクラシーから引離す事は、既に大體成し遂げられてゐる。そこで今後は第二段の努力が必要になる。それは見方に依つては根本問題ではないかも知れぬが、然しプロレタリヤの勝利に導く、直接の實際問題である。

勞働階級の前衞は既に充分覺醒してゐるとしても、前衞だけで勝利は得られない。一般の民衆、即ち全無產階級が、直接に前衞を支持するか、若しくは少なくとも好意の中立を保つかの態度を取るに至るまで、前衞に最後の行動を取らしめる事は無謀である。然るに、虐たげられたる一般民衆に右の如き態度を取らしめるには、單なる宣傳や教育だけでは不充



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

分である。彼等をして直接自ら政治的の經驗を持たせねば駄目である。それが総ての國に於ける（先進國でも、後進國でももの）歴史的先例が指ざし示す所の、根本法則である。

故に國際勞働運動に於ける階級的自覺ある前衛としての、眼前の任務は、まだ多くの場合、眠つて居り、冷淡であり無智である。所の一般民衆を新らしき立場に導く事である。第一の問題（卽ち前衛を充分の自覺に導く事）の爲には、日和見主義に對する、完全なる思想上の勝利が必要であるとは、既に多くの人の信じてゐる事であるが、丁度それと同じく第二の問題（卽ち大衆を新らしき立場に導く事）の爲には、偏狹な『左翼主義』に對する、完全の征服が必要である。

前衛を導く事が問題である間は、宣傳が第一の事業である。その爲には、政治的もしくは思想的の小團體も、（その教派的弊害が多いに係はらず）、猶ほ有益の効果をもたらす。然し大衆の實際的活動が問題となる以上、單なる宣傳だけでは無効である。この場合、小團體の宣傳者が數百人や數千人を相手にする樣な事は駄目である。大衆の運動は數十萬人、數百萬人數千萬人の問題である。

チャーチル（英國保守黨の首領）とロイド・ジョージ（同自由黨の首領）の差異、ヘンダソン（同勞働黨の首領）とロイド・ジョージの差異は、勞働運動の純理論からすれば少しも重要でないが、大衆の實際的活動の見地からすれば、非常に重要となる。單に宣傳者であるばかりでなく、大衆の實際的指導者を以て任ずる勞働運動者は、深くこの差異に注意し、彼等の間に於ける矛盾の成熟を見定める必要がある。徹底的に自覺した勞働運動者は、主義に對する厳酷な忠誠心と、妥協、權謀、術策、曲折、退却、その他、有らゆる必要の實際政策を容認する才幹とを兼備せねばならぬ。この兩面の組合はせが卽ちヘンダソン等の政權の實現と衰亡とを促進する爲に必要であり、又彼等の必然的の破産を促進して、それに依つて大衆の目を醒させる爲に必要であり、つまりヘンダソン一派や、ロイド・ジョージ一派やチャーチル一派の間に於ける必然的の爭鬪を促進して、遂に勞働階級の最後の勝利を獲得すべき最上の時機を作りいだす爲に必要である。

一般に歴史は、殊に變動の歴史は、最も進步した階級の最も自覺した前衛に依つて（卽ち又、最も善き政黨に依つて考



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

へられてゐたものよりも、實際にはいつでも、更に豐富であり、更に複雜であり、更に多樣であり、更に有力であり、更に微妙である。それは善く考へて見ると當り前の事で、前衞と云ふのは、高が萬を以て數へる人々の意志、感情、想像を表現するのだが、社會の大變動は百萬を以て數へる人々の意志、感情、想像を表現して、最大最高なる人間力の發揚を生ずるのだからである。そこで次の二つの重要な結論が生ずる、(一)勞働階級の前衞は社會の變動に際して、あらゆる形體、あらゆる方面の社會的活動を、少しの取りのけもなく、悉く其手に行使する力を持たねばならぬ。(二)勞働階級の前衞は、極めて迅速に、極めて不意に、一種の活動から他種の活動に移る準備を持たねばならぬ。

若し戰爭に於いて、一方の軍隊が、敵の持つてゐるだけの總ての種類の武器を準備してゐないとしたら、それが甚だしい不利である事は、誰しも異存のない所である。然るにこの道理は、軍隊の戰爭によりも、むしろ政治の戰ひの上にヨリ善く適用される。

無經驗な運動者は兎かく合法的の鬪爭手段を日和見主義と考へたりする。合法手段は、ブルジョアジーが平和時代に、勞働者を欺く爲に用ゐるものに過ぎない、と云ふのである。然し間違つてゐる。例へば一九一四――一八年の帝國主義戰爭の間最も自由な民主國ですらも、戰爭の掠奪的性質を語る事を禁じてゐた時、只その禁令に屈從して沈默を守つた所の合法的政黨と其の首領とが、日和見主義者である事は無論である。然し平時に在つて合法手段を兼用する事を知らぬ運動者は、氣の毒な運動者である。革命の勃發した後に於いて革命家たる事は決して難事でない。それよりは、大衆の運動がまだ成熟しない、むしろ反動的な環境の中に在つて、宣傳と教育と組織とに依つて、眞に徹底した戰鬪的態度を擁護する事は、數倍の難事であり、數倍の善事である。

イギリスを例に取つて見る。勞働階級がいつ果して此の國に勝利を得るか、誰にも豫測する事が出來ない。又何が主たる原因となつて、今眠つてゐる此の國の勞働大衆を目ざますであらうか、それも分らない。だから我々は只だ一生懸命、準備運動をやつて置くより外はない。或は議會政策の行きづまりが其のキッカケになるかも知れない。或は植民政策の行



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

きづまりからかも知れない。或は又、全く意外な他の原因からかも知れない。フランスでは、存外些細な一事件（ドレフュース事件）がキッカケとなつて、殆んど内亂を起しかけた事すらある。

　そこでイギリスに於ける我黨の勞働運動者は、一面に絶えず熱心に議會の選擧を利用して、同時に政府のアイルランド政策、植民政策、帝國主義政策、その他、社會生活の有らゆる方面、あらゆる領域から生ずる一切の間隙を利用せねばならぬ。ロシヤのボリシエヰキがどんな風に議會運動をしたか、それをこゝに話してゐる暇はないが、兎にかくそれが西部ヨーロッパの議會運動と同じものでない事だけは斷言し得る。そうすると、或る人々は云ふ。我々の議會制度はロシヤのと違ふのだからと。然しそれは間違つた考へである。幾ら制度が違つてゐるにせよ、我黨の運動者たる者は、あらゆる從來の運動（社會主義運動、勞働組合運動、サンヂカリズム運動、議會運動など）を、新式の遣り口に適合させるべき任務を持つてゐるのではないか。だから西部ヨーロッパ及びアメリカの勞働運動者は、從來の日和見的の、獵官的の議會運動と全く違つた、新議會運動を作りだすことを學ばねばならぬ。我黨はこの新議會運動に依つて黨の綱領を發表し、その綱領のリーフレットを、純眞のプロレタリヤが無組織の貧民と協力して、勞働者の家から家へ、貧農の小屋から小屋へ配布するといふ遣口を學ばねばならぬ。我黨の運動者は、飯屋にも木賃宿にもはいりこみ、下層民のあらゆる組合、あらゆる團體、あらゆる集合にもはいりこみ、そして議會風、政治家風でなく、打解けて彼等と語らねばならぬ。我黨の運動者は議會の樣子の事など一瞬間でも考へてはならぬ。彼等の唯一の目的は、ブルジョア自身の言葉を捕へ、ブルジョア自身の作つた政治機關と選擧制度とを利用して、到る處に人心を目ざめさせ、大衆を引きつける事でなければならぬ。ブルジョア支配の下に在つては、こうした種類の事は、選擧運動の期間以外、滅多に行はれ得ない所である。

　又イギリスに於いては、××の中に、及びその帝國内に壓抑されたる××の中に、宣傳と組織の事業を行ふ事が必要である。各種の社會生活の中、これらの領域には、殊に可燃性の材料が多い。而もそれが帝國主義時代に於いて殊にそうであり、又戰後の不平時代、苦惱時代に於いて、いよ〳〵そうである。我々は、今ま世界の諸國に飛んでゐる所の火の子の



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

◇——斯くして炎熱の暑は避けられる——◇



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

中どれが果して多大の燃焼力を現はすべきかを、見わける事が出來ない。だから我々は、我々の新らしき運動方針を以て有らゆる方面に向ひ、(如何にそれが古いものであり、腐つたものであり、一見全く駄目なものであらうとも)、盛んに我々の努力を開展させねばならぬ。それが即ち各種の武器を準備する所以である。

ロシヤのプロレタリヤ革命以後、全世界は全く變つたものになつてゐる。ブルジョアジーも變つてゐる。彼等はボリシエキズムに威嚇されて、殆んど狂氣になつてゐる。從つて彼等は、一面に於いて事變の發達を促進し、一面に於いて、プロレタリヤの暴力的鎭壓に腐心し、その結果、他の諸方面の事は稍やお留守になつた觀がある。先進諸國の勞働運動者は、善くこの事情を考へて戰術を定むべきである。

諸國のブルジョアジーが、有らゆる毒言と奸策を以てボリシエキキを敵視したのは、却つて我々の幸いである。大衆はそれが爲に、目を開かせられてゐる。又ブルジョアジーが我々に暴壓を加へるのも驚くには足りない。兎にかく我々は將來を持つてゐる。只だ我々は飽くまでも、戰術上に最大の彈力性を現はすことが肝要である。

從來、マルクス學の辯證法を他人に教へ、彈力性のある變化性のある戰術の必要を説いて來たカウツキー等は、その辯證法の適用に於いて大なる過ちを犯した。彼等は、實際上に非辯證法的であつて、運動形體の急激な變化を承認することが出來ず、又その舊形體に新內容を盛ることが出來なかつた。彼等は勞働運動および社會主義運動の固定した形體ばかりを見て、その內容を悟らなかつた。彼等は客觀的情勢に從つて急激な變形を爲すべきことを知らなかつた。彼等は何處までも『三は二より多い』と信じてゐた。然し政治運動は代數學に似てゐる。或は寧ろ高等數學に似てゐる。社會主義運動の現實は、その舊形體に新內容を盛り、從來の初等數學と違つた、マイナスの符號を作りだした。然るにカウツキー等の案山子連は、矢張り昔のまゝの考へ方で、マイナス三はマイナス二より多いと思つてゐる。(つまり彼等は、借金の場合でも、三圓の方が二圓より値打があると思つてゐる。)

然し右翼の杓子定規と共に、左翼の杓子定規も誤りである。但し後者の危險が前者の千分一にも當らぬ事は無論であ



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

る。それと云ふのも、畢竟はまだその思想が若いからで、その病氣の治療は容易である。

我々の勞働運動が最も近い道を最も速かに進まねばならぬ事は勿論である。然し一歩を踏みはづせば、その眞理が忽ち誤謬になる。ドイツやイギリスの『左翼』が、只一本の直線を承認して、何等の策略をも、提携をも、妥協をも許容しないと云ふのは、卽ちそれである。右翼の杓子定規は運動の舊形體ばかりを承認して、その新內容に氣がつかず、その爲に破滅した。左翼の杓子定規は無條件に或種の舊形體を否認して、その間にも發生しつゝある所の新內容を見る事が出來ないでゐる。然し運動の發展は各種各樣の豐富な形體を現出するので、あらゆる杓子定規の固定説が實際上に否定されつゝある。そこに『左翼小兒病』の急速な消失の希望がある。（完）

---

（四十九頁より）

性のあるものゝみを選んで政策とする』のである。この點は麻生氏の論據と共通する或る一點を認めることが出きる。實に現實主義の陣營に於てブルジョアジーはその協力者、追從者を見出さんとし、また見出して居る。彼等は更に曰く『政府案に追從するの誤解を招く恐れのために代用語を求めて居る』と代用語を適當に求め得れば、政府に追從することも問題ではないのだ。

現實主義の選手は完全にブルジョアと協力しその代理人となつた。玆に現實主義選手の假面と陷穽がある。

現實主義に對する批判は別の機會に讓るとして、觀念的運動と共に、彼の所謂現實主義的運動が俱に正しくないことをわれ等は玆に學ばねばならぬ。



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

# 一機關としての組合
# 婦人部の不必要を論ず（二）

山本懸藏

## 婦人勞働者と賃銀問題

婦人勞働者と賃銀問題――この問題に付ても前述の二點と同樣に論ずることができる。卽ち婦人勞働者が特殊なるが故に賃銀が安いのではなく、産業そのものと勞働との關係によるのである。此際一言して置き度いことは、男女の性別を問はず組合運動はすべて日常生活狀態により組織されるものであること、その日常生活のあらはれは現在の社會情勢の下に種々なる原因をもつこと、從つて、他のすべての運動と同樣に、組合運動もこの情勢の上に打建てられた運動でなければならぬことである。組合婦人運動は、その産業線に沿ひ、あるひは工場の實生活に基づく運動であつて、婦人の賃銀の安いこと其他勞働條件の劣惡なことは、一般的社會的歷史的な特殊でないことは此點からみても明かである。卽ち婦人勞働者と賃銀問題についてみても、婦人が特殊であるが故に特別な一機關を――婦人專門部を設置しなければならぬといふ議論は「特殊」の眞の意味を理解してゐないものであつて、婦人部設置の根據とはならぬものである。

## 婦人の歷史的特殊性と組合運動

第四に揭げた點――婦人の歷史的因襲、傳統的な社會的、一般的特殊地位を打破すべき運動――これは凡ゆる方法を用



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

ゐて遂行しなければならぬものであるが、それは、組合運動の範圍內では、組合の教育的任務に委すべきである。尤もたゞ教育部にのみ任すのではなく、組織運動をなすに當り、爭議をなすに當り、調査をなすに當り、其他あらゆる場合にこれをなすべきである。

婦人の歷史的特殊性に對してはその運動は主として政治的方面にある。尤も政治運動と經濟運動とを組合運動によつて判斷することは全く不可能なものであるだらう。然乍ら、組合運動は、經濟運動にあることは何人も認めるところである而して、組合に參加したる勞働者には如何なる教育をなすべきかといふ問題がある。――勞働者は日常部分的鬪爭より一般的鬪爭へと――政治運動へと――一大無產大衆運動へと進まねばならぬ。此運動に婦人勞働者を如何にして參加せしむべきであるか。婦人部といふ新らしい特殊な一機關を設くることによつてこれを爲すべきか、否か。社會一般的な、多分に政治的意義を含んだ無產婦人運動『結社』、乃ち婦人の立場から一般社會的に過去の歷史的特殊地位を打破する運動が斯る運動の主體であらう。組合運動はこれとは異り、現實には婦人勞働者を組織することとである。政治的意味を多分にふくむ無產婦人運動と組合運動としての婦人運動とは異なるものがある。如何なる點を異にするか。

無產婦人運動は、その一步より一般大衆的でなければならぬ。之に反して、組合運動中の婦人運動は、勿論、大衆的でなければならぬが、しかし、その運動は、現實には、部分的より一般的へとの方針ですゝむものである。何故なら、組合運動の實際は、產業線に沿ふて――工場集團勞働者の存する處にある。斯樣な組合運動の立場よりみる時は、組合運動にあつては部分的より一般大衆的への性質をもち、無產婦人運動はその機能に於て又組織に於て一般的であり、從つて、組合に婦人部なるものを置き、それによつて大衆的無產婦人運動をするとするなら、組合全體の組織上に大なる變化を來すであらう。故に、婦人の歷史的特殊地位打破の運動は無產階級の立場より爲さねばならぬ運動であり、組合運動に於てもこの方針で進まねばならぬことには議論の餘地はないが、しかし、それを理由として婦人部なる一機關を置かねばならぬ必要は生れない。組合運動全體及びその各專門機關に於て、婦人問題については、資本主義情勢の下に於ける各種事情に



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

基づいてその運動方針をたて、それに從つて運動をなすことが重要である。婦人の組織化――教育訓練に當つて、不斷に婦人勞働者を動員するようにしなければならぬ。それによつて、組織内の婦人が、一步外部に踏み出して活動し得る樣に敎育することが必要である。無產婦人運動を起すべき運動を、組合はこうした方法によつて努めなければならぬ。そして斯うした努力をするにつき、特に組合内に婦人部なる一機關を設くる必要はあるまい。

## 婦人と性別組合

今、必要論者によつて論じられてゐる如く、婦人が特殊なるが故に婦人部が必要であるとするならば、單に婦人部のみならず、婦人に必要な部門を此外にも尙ほ置かなければならぬことになる。政治、組織、爭議、調査、教育等々の部門が婦人のために必要となる。もし、以上の樣な各特殊な專門部が必要であるとするならば、それは全く性別組合となるから組合運動としては考へものである。若し婦人部なるものが、知らず知らずの間に性別組合の道をたどるならば、それこそ組合運動としては注意せねばならぬ。假令、各組合組織者なり幹部なりが其の方面を過らざるように導く事によつてその危險を防ぐにしても、尙ほそうした婦人部には危險が伴はざるを得ない。

## 組合と一般無產婦人運動の關係

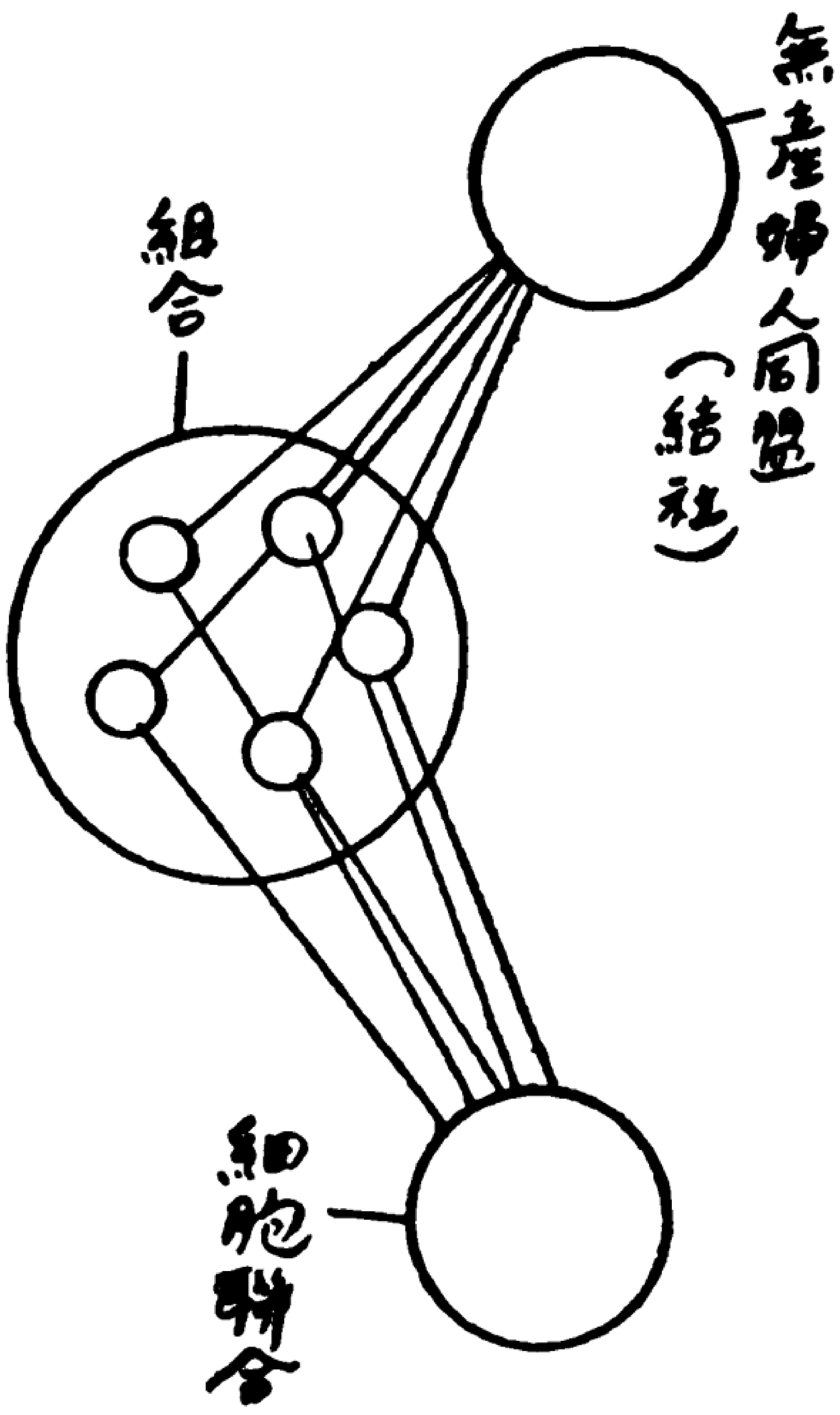
婦人運動を發達させるため、或は今日未だ存在せぬ無產婦人運動の組織をするため、組合内に婦人部を設けることが必要であるとするものがあるかもしれぬ。自分はこれと見解を異にする。

組合運動は前述の如く政治結社ではない。組合の婦人部なるものが一の政治的な意味を多分に含んだ運動をするとするなら、組合内の部門として婦人部なるものが一つの性別的なものになる。なぜなら、婦人部だけが組合運動の範圍内でそうした運動をなすことはあり得ないからだ。なるほど、組合の一部門として政治部なるものがある。しかし、これは一般



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

的に必要であり、今こゝに組合と政治部との關係を述べる必要もないであらうからこれについては略す。婦人部なるものについてはそれとは全く異なるものがある。もし一般的婦人結社運動と同一な機能をもつた婦人部が組合内に必要とするなら、現在の各專門部、否、組合全體の組織及機能なるものが全く變化を來し、また組合運動に新らしい形態の運動をとらなければならぬことになる。無產婦人運動——政治的の——は組合運動の外部にあつて、この運動の發達により、外部から組合内にその運動を開始すべきものであらう。故に無產婦人運動の結社を組織するために、婦人部を組合運動の範圍内に於て成立さすべきものではない。無產婦人運動は一日も早く一般的に大衆運動としてなされねばならぬ運動であるがだからといつて組合内に婦人部が必要だとは言はれぬ。組合の教育運動は、一日も早く組合内の婦人をして外部の婦人と共に一般的な無產婦人運動を起さしめるように努力しなければならぬ。組合内の婦人に對し組織的にこの教育をすることが必要である。これが組合としての任務である。一般的無產婦人運動卽ち婦人の政治的な運動として歷史的因襲を打破する運動は組合運動外に存在すべきである。其の外部の運動が、組合内の組織化された婦人の間に其の細胞をもつべきであり、其の細胞の統一上細胞聯合が必要であらう。其の關係は上圖の樣なものでなければならぬ。




この組織は各組合内に必要である、例へば金屬、纖維、炭鑛、農民、組合一般雜種業等の各組合内に適用しなければならぬ。此組織をもつべく婦人間にあつて組織的な運動をなす事が必要であり、組合は又組合内にあつて、婦人の教育方面に於て極力是に努力する事が必要である。



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

今日の組合運動は日を追ふて一產業一組合の完成に向つて進みつゝあり、また完成させなくてはならぬ。而して此の運動は組合運動としての婦人部の要、不要の討論の要點となるものである。組合運動が一產業一組合に進むならば纖維工業に屬する婦人勞働者は其の工業中の大多數を占むるものであるが故に、此の組合の發達は、他の組合よりみたる場合は、今日組合內で要、不要を論じてゐる處の、婦人部の仕事が此の纖維產業を中心としたる組合の仕事になる。此の組合外には組合運動としては、婦人を專門に組織化す運動があり得ないからである。尙各組合には多少でも組織化された婦人があるからこれをもつて、婦人部を必要とするとなすなら、そこには又別なそうして、全く特殊勞働に依つて生活して居る、婦人の特殊的事情があらはれてくるものである。なぜなら、炭山に働く婦人と金屬に働く婦人と纖維工業に働く婦人との間には全く別な勞働が、存在するものである。故に特殊特別を數へるならば組合が一機關としての婦人部か尙其特殊特別勞働によつて特殊な一機關を持たなければならぬ故に組合が發達するにつれ、今は必要であるかの樣に見へる婦人部なるものが、不必要になり、組合の組織運動範圍內では、全く其の產業に適用さるべき運動が重點となつてくる。だから組合運動としては其の方針と其の組織的運動とが必要であり、またなさねばならぬ運動である。

## 不必要論者は婦人の特殊を重大視す

婦人部必要論者の側より、不必要論者は婦人特殊事情を過少に見るきらひがあるとの論を聞くが、それは全く反對で、不必要論者こそ婦人の特殊性を必要論者よりもより重大視しより大きく扱ふものである、なぜなら、必要論者は婦人の特殊を高唱するが其の論法が無產婦人の立場からでないかの觀がある、婦人の特殊な地位は現在では、何人も認むるところであるが無產階級運動者にしては階級的立場に立つて、其の特殊性を發見せねばならぬものである。日本の資本主義の發達――そこにあらはれてくる產業にともなつて勞働組合運動は存在するものであるから、婦人部なるものについても、此の見地より論議しなくてはならぬ。かく論じ來つて、現在の組合運動の範圍內に於て組合の一機關としての婦人部の設置



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

論者の主張を検するに、その高唱する婦人の特殊事情の見方は全く非科學的であり非現實的であると言はねばならぬ。只一般的に特殊なるが故に何等か特別な機關を必要とするとの見地は全く資本家的見方ではないだらうか。

### 婦人部必要論者にのぞむ

一、組合運動の範圍内での婦人部
一、婦人部の機能の明確
一、婦人部の組織――構成
一、組合内に原則としてか、或は過渡的としてか
一、無產婦人運動と「婦人の政治的結社」との關係

右に關する明確なる論者の現れる事を望むものである。尙一言して置きたい事は、もしも理論的には婦人部なるものが不必要であつても全く、現實にあらゆる方面より其の情勢の觀察の結果、必要であることが明確になるならばそれはまた別問題となることである。

附言

私は此討論に對して尙ほ述べ度い事があり、此の稿に對する必要論者の駁論もきゝ度い、かつ論議を惜むものではないが、私自身が來年の二月でなければ世の中に出られない人物なるが故に、これらの希望を果すことの出來ぬことを遺憾とするものである。そして討論ならば兎も角も、筆を執ることについては畑違ひの一勞働者の書いたものであることを、この稿を讀んで下さる方に特に御斷りしておきます。(終り)(下獄の日の朝、六月一日稿)



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

# 麻生氏の觀念的運動とは何か

後藤亮

一

麻生久氏は本誌前號に、日本社會運動の一特徴と題して、吾々に觀念的運動に陷る勿れとの警告を發せられた。吾々のみならず社會運動に關心を持つもの丶等しく、この警告を受入れることは絶體に必要な事である。けれども尚それ以上に觀念的運動に陷ることを警告されたその内容が妥當か否かを考へることがより以上必要なこと丶思ふ。玆に私の疑問とするところ及び氏の犯して居るであらう誤謬とを指摘して、讀者諸氏の批判と指導とを待つものである。

先づ麻生氏は、觀念的運動の特徴として『望ましき事と直に可能か否かと云ふ問題の相互的な關係を考慮する事なしに望ましき事即可能な事と即斷して運動を進めやうとするところにある』と前提し、この觀念的運動に陷り易い社會的事情の存在として『一口に云へば、日本が後進國である』ことを理由として居られる。若し麻生氏の論を正當に解するならば社會運動の先進國に於ては觀念的運動が存在せず、只後進國にのみ存在するのである。然るに現實は麻生氏の願望と論據とを不幸にも裏切つて、後進國日本のみでなく先進國たる西歐諸國にも存在して居るのである。『左翼小兒病』全頁は殆どこの存在に對する鬪爭を以つて蔽はれ、なほ大衆六月の『左翼及極左翼分派に對する鬪爭』はその存在を物語つて居るのである。日本が後進國であるとの特殊事情によつて、觀念的運動が存在するのでなく、それは各國に殆ど共通せる普遍的な存在であると私は思ふ。斯く云へばとて私は觀念的運動を擁護するのではなく、氏と同じく觀念的運動を極力排除することに贊成するものである。日本が後進國であるとの特殊事情によつて、觀念的運動が存在するものだとの氏の發生的な考へ方は、寧ろ後進國といふ觀念に囚はれた結果ではなからうか。われ等は現實を見極めなければならない。

二

麻生氏は觀念的運動の例として大體三つの問題からその正



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

當なことを證明せんと企てゝ居られる。第一には「內容空漠たる團體交捗權の確立と云ふ要求條件を掲げて頑張つた、大正八九年頃に流行したストライキ」に就てゞある。當時の團體交捗權確立のための流行——といふ不眞面目さを聯想させる言葉が許されるとしても——のストライキに就ては、それを要求すべき社會的根據があつた。資本の最初の大規模な攻勢による組合の生存闘爭の前に、斯うした要求條件を掲げることを必要としたのである。氏自らも當時、階級戰の陣頭に起つて戰はれた筈である。社會的情勢と階級的意識の發展とは、多かれ少なかれ一般的な、氏の云ふ流行的な要求となり闘爭となることは當然である。更に可能性ある要求條件であつたとしても、時には資本家の殺虐のために、勞働者は膝を屈することを、今日に於ても餘儀なくされつゝある。「勞働者は折々勝利を得るがそれは只一時的に過ぎない。彼等の眞の効力はその直接の結果にあるのではなく、たゞ勞働者の團結が絶えず擴大する所にある。」これが寧ろ眞實の勝利への道なのだ。表面的な結果のみを評價の基準とし、過去の運動をケナスことは、觀念的運動を正しき運動に引戻す所以のものでない。表面的な、一面的なものによつて運動を評價することは觀念論者のみなしうることである。だが殆どわれ等は安心していゝ。氏によれば「空漠たる要求條件を提出して居るストライキは殆どない」から、と氏自ら觀念的運動が消滅して居ることを立證されて居るから。

## 三

第二に總聯合問題に就て麻生氏もまた「無產階級の戰列の分散を不可とし、出來得る限りの戰線の統一を欲し」て居られる。が然しと氏は云ふ「右派左派と分れて喧嘩をして居るものが、今直に一緒になつて總聯合を作つてもうまく行かない事は明である。故に先づ思想的立場の整理が必要だ」と。氏は既に總聯合が、生まれない前から旨く行かないことを豫想して居られる。氏の先見ある頭腦に對してはたゞ敬服するより外に道はないが、もしこの際自己の頭腦の中で勝手に旨く行かない事を描かれても、僕等の頭の惡いものはどんなに美しく、また穢く描かれてもその內容は判らないのである。頭腦の中で勝手な事を描くことは自由であるが、觀念的運動には多く斯うした事から陷るのである。現實は兎も角、六月廿日の組合會議準備會で總聯合の結成に向つて努力することを申合せた。「思想的立場の整理とか差異をより多く考慮すべ



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

き政黨も、現在その差異より寧ろ共通點を主に置いて、單一の戰線を形成しなければならぬ現實の必要に迫られてをり、且つそうした精神に基いて單一政黨の成立をみて居る」ではないか。また社會的情勢に就いて如何なる差異があるであらうか。立場の整理云々を口實として必要以上に强張することによつて、總聯合の成立に極めて消極的態度を、ないしは第三者的態度を採つて居られる。正に斯の如きは『思想的立場の整理』の『願望』を根據とし、可能か不可能かを即斷して運動を進める觀念論者の運動の特徴である。

われ等は勞農大衆の現實の欲求たる共同戰線の形成は、各地に於ける勞農黨の支部設立、また地方的組合會議の設立とそれ等の充實發展の形となつて現はれて居ることを觀る。われ等は全國組合會議の成立のために更に努力しなければならない。けれども組合會議の成立が、眞にそして直に强力なものとなることを、言換へれば數時間内に於てそれをすることは能きないであらう。そは不斷の鬪爭的努力と發展とに依つてのみ、眞に强力な總聯合へと組織し得るのであつて、强力な組織戰鬪力の願望即可能と即斷する如きも『現實を知らざる觀念論者の誤りである』誠に觀念的運動を採り去ることは刻下の急務であり、またわれ等の歷史的使命である。

## 四

第三に觀念的運動の失敗の著しい例として政黨組織の問題を問題として居られる。昨年來の政黨組織過程に於いて『政府當局に黨解散の口實を與へる過誤』は飽くまで過誤として認め、以後の教訓として銘記しなければならぬ。だが現實主義者であるを誇りとする『右翼』の人々が、黨の組織過程にまた組織後に於て、果して無産階級に忠實なる行爲をのみ採つて居たであらうか?。全國的單一政黨に對立する地方小政黨の創立に勉め、また屢々結黨運動に危機の暗影を幾度びか投付け、加入資格制限に最も努力したのは、これ等右翼の人々ではなかつたか、これ等の事柄は既に何人も明白に知り得た範圍である。

勞働農民黨が、氏の云はるゝ通り多難のうちに生れて漸く基礎を築かんとしつゝある今日に於て、現實に聲明された支部組織方針を吟味するならば、總同盟政治部は、評議會外三團體の會員及其の系統に屬する分子を一切排除し、總同盟の勢力ある地方に稍極的に支部設置することを方針とした。この方針通り進められつゝあるか否かは判明しないが、一般に



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

門戸解放（審査方法はあるが）を原則とした勞農黨に對する忠實さを表明したものとは思へないのである。

市電自治會大會の黨支持の宣言の一節は云ふ「黨への參加は何等の制限を設けることを必要とすべきでない。卽ち門戸を解放さる可きである。この原則を無視したる處の無産政黨はその鬪爭力に於いてブルジョア既成政黨と何等の異るところあらざるを思ふ。我等の信賴する勞働農民黨は去る四月十八日の中央委員會に於て大衆の意志を反映しその門戸を開放した」。實行方法の第二項は、支部設立は全無産大衆を抱容する爲に原則として地域的合同支部を組織する、ことを決定して居る。これを彼の總同盟の方針と比較せよ!、この黨に對する忠實さの態度自身が、門戸閉鎖の黨はブルジョア政黨と異らないこと、從つてまたその精神がブルジョア的であることを雄辯に物語つて居る。

更に評議會の政治部は「我々は勞農黨をしてより有力ならしめる任務を有するが故に、よく綱領規約に服從して脫退禁止の口實を與へる如き行動は絕體に愼まねばならぬ。」「未組織勞働者、中間下層分子の加入に努める」との方針を示して居る。これ等の具體的に示されたものによつて觀れば、何れが「順調に發育するものを無理にびつこにして發育を遲らする」かは自ら判然すると思ふ。

麻生氏は所謂左翼の觀念的運動を除去するために警告した。更に警告が觀念的な惡意と冷笑にまで進んで居る。けれども日本の現實は寧ろ麻生氏の豫測し先見することの出きる頭腦と觀念とを、遙か後にして前進した。麻生氏の觀念的運動といふ、空虛な文字のみが同じ箇所に取殘されたのである。

## 五

標語の美に醉ふて觀念的運動に陷ることが、運動の發展を阻害するものであり、また自らを葬るものであると同じく、現實主義の言葉と文字とを使用することによつて現實に適した運動であると自惚れることも、運動の發展を阻害しまた自らを葬るものであることを悟らねばならぬ。

「我等は日本人なり」と今更ら始て日本人である事を悟つた、日本農民黨の諸君は正に現實主義を奉ずる選手である彼等によれば自らはブルジョア階級との共同戰線を確立し、又は確立せんとして居るが、眼前に示されて居る勞働者及農民の共同戰線の實在さへも、それは純理であり空論として見えるのである。又彼等によれば、「近い將來に實現の可能（三九頁へ）



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

# 郊外

菅茂人

實業家安藤福太郎氏は近來頓みに憂欝であつたが、夫れでも一月のうち二日か、三日、頗る御機嫌のいゝことがある。

其の日は丁度さういふ日であつた。

何しろ、天氣は清澄で、朝食前の便通も何時に無く快かつたばかりでなく、彼の手許に運ばれた數種の新聞紙には、以下のやうなことが報導されて居るんだもの——。

××會——これは彼が莫大な金をその領袖に貢いでゐるところの政黨——は益々其の地盤を強固にして、當分政權から離れることはあるまいといふこと。

關稅の引上げは愈實施されたといふこと。

株式、貿易狀態、爲替相場、いづれも安藤氏の思惑通りになつて來て居る。

社會面——其處には無產政黨の勢力は、その指導者達が、何と誇大な宣傳をしやうと、實は幾らでもない。而も、指導者達の間に暗鬪があつて、恐らく健全な發達は出來ないであらうと書いてある。

又、先々月來の△△工場の勞働爭議は、罷業團は既に疲れ果てて、裏切者は續出し、工場主側の提出する如何なる條件にも屈服するであらう。夫れにまた、爭議團の或る者は恐るべき隱謀計畫を進めてゐたが、はし無くもその筋の探知するところとなり、遂に檢擧されたと報じてある。

此處まで讀んで來ると、安藤福太郎氏の眼光は、いやが上にも生氣を帶びて來た。がちよつとの間、ほんのちよつとの間、安藤福太郎氏の頭の中を、氏が經營してゐる三つの工場のことが、——その工場の勞働者のことが、——その賃銀のことが——通りすぎた。が然し、今日まで各工場の支配人から、何の話も耳にして居ない。現に一昨日、支配人共を呼び付けて、いろ／＼經營上の會議を開いた時にもさうした話は少しも出なかつたばかりでなく、工場の能率はます／＼高ま



Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

つて行くといふ報告を受けてゐる。先づ安心してよろしいと氏は思つた。絶對に心配はないと思つた。それで、今日は完全に御機嫌のいゝ日である。そこで勢よく呼鈴のボタンに指が觸れる。

部屋の入口に小間使が現はれる多年の經驗によつて、主人の顔色を見ることに慣れてゐる彼女は、上半身を少しこゞみ加減に、両手を膝のところに合せて、微笑をたゝえながら、主人の命令を待つてゐる。

「奥さんを呼んでおいで………それから、自働車の用意」

「かしこまりました。」

小間使が立ち去ると、安藤福太郎氏は安樂椅子から立ち上つた。そして両手を高くのばし、胸をうんと張つて、大きなあくびとも歎聲ともつかぬ聲を發してから、徐ろに柔い、緞緞の上を、あちらこちらと歩き廻る。マントルピースの上の置き時計を見る。午前八時三十五分。

茶の間——夫れは安藤福太郎氏夫人の居間でもある。——に於ては、恐らく次のやうな會話が交はされたのではあるまいか。「お濟や、今朝、旦那様の御機嫌はどう？」「大層な御機嫌でいらつしやいますよ。」と。何故なら、主人の部屋に現はれた夫人の顔は非常に晴れやかに、にこ〳〵してゐるから、そしてその足どりは處女のやうにいそ〳〵してゐるから。

「お早うございます。」

「お早う。あのね、今日はこれから一緒に別莊へ行つて、三四日ゆつくり遊んで來ようと思ふ。で、乘物は自動車にしよう。あなたも仕度をなさい。」

「かしこまりました。あの……光雄や好子もつれて參りませうか。」

「さうだね。だが、試驗はもう濟んだのかね。」

「えゝ、昨日ですつかり濟みましたの。」

「高田にはよく言ひ付けて置いてあるんだね。その、光雄たちの試驗について………。」

「えゝ、高田先生にはちやんと御願ひしてありますから、その方のことはちつとも心配ありませんわ。」

「さうか。それはよかつた。」

「それに、あの、今度はみんな滿點の筈ですの。」

「夫れはどうしてだ。」

「でも、ちやんと前に問題がわかつて居たんですもの。」



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

「さうか。よし〳〵。」

安藤福太郎氏はます〳〵上機嫌である。そして、小學校教師高田某をうい奴だと思つた。

安藤福太郎氏の一家族を乘せた自動車は勢よく走つてゐる。郊外に出てからもう三哩も走つた。

「あの向ふに見える工場ね、あれが俺の有つてゐる工場だよ。」

「あらさうですか。」

安藤福太郎氏がよく見ると、はるか向ふに見える工場の煙突から、何時もなら、濛々として吐き出されてゐるべき煤煙が今日に限つて少しも出て居ない。これはどうしたといふのだ。安藤福太郎氏は自分の眼を疑つた。

と一方、自動車の行方にあたつて、一團の群集が、旗のやうなものを中央にして動いてゐる。疾走する自動車がその群集の方へ刻々に近づいて行く。見ると、汚らしい洋服、菜葉服、ドタ靴、破れ帽子、――さうだ。數にして大凡二百人ばかり、中には女も三四十人位は居たらう。

遠くの方からは、たゞ「ワーッ、ワーッ」としか聞えなかつた聲が、車が近づくに從つて何か節律のある唱歌であることがわかつた。

「高くたて―赤旗を

そのかげに………」

運轉手の内山はしきりにライオンボイスのスポイトを握つた。群集はなか〳〵路を開きさうに見えぬ。あはや、自動車はその一團の群集の一角に觸れやうとした時、群集の顏は一齊に車上の人々を見つめた。

「社長だ。安藤社長だ。」と群集の一人が叫んだ。すると、群衆はたちまち車を取り圍んで了つた。運轉手内山の手は完全にブレーキをかけて了つて居た。

車上の人々の顏は蒼白に硬直して了つた。

「社長。此處に吾々の要求書があります。直ちに承認して下さい。」

髮の毛をモヂ〳〵にした、色の淺黑い背の高い若い男が、ポケットから一片の紙をつかみ出し、車の踏段に片足をのせて、安藤福太郎氏の石膏像のやうな鼻先につきつけた。

實に震天動地の出來事である。安藤福太郎氏は反射的に震へ戰く手でステッキを握り締めたが、車を取り卷いてゐる顏は、あまりに多數であまりに狂暴であつた。



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

『そんなことは俺にはわからん、支配人に言へ。支配人に………。』

此の危急なる場合に處する方法として、安藤福太郎氏は、僅かにこれ丈けのことを言ふより仕方がなかつた。

『支配人にですつて。馬鹿にしちや不可ん。吾々は既に三月も前から嘆願書を提出してゐる。それから何十回となく交渉を續けてゐるが、わからずやの支配人は、吾々の嘆願全部を拒絶したんだ。そこで吾々は吾々の權利として、とう〳〵昨日、要求書を提出したのだ。それも遂にすげなく拒絶されて了つたんだ。で、吾々は止むを得ず、吾々の有つ唯一の方法に訴へたのだ。』

『今まで俺は、そんなことを聞かん。』

『聞かなくても、それは事實だ。』

群衆の中の殺氣立つた若い二三人が、車の上に飛び上らうとするのを、他の勞働者が、

『止せ、止せ、亂暴は止せ、今、仲間が交渉してゐるんだ。俺達は要求を容れて貰へばそれでいゝんだ。』

安藤氏夫人の顔面筋肉が微かに動いて、その眼は靜かに、そして哀れつぽく夫君の横顔をぬすみ見た。

安藤福太郎氏は、群衆の數多の頭の上を越えて後の方を振り返つて見た。警官が來さうなものだ。此の太平なる聖代に於いて、白晝斯くの如き不祥事が突發したことを知らずに居る警察は怪しからぬ。實に怪しからぬ。安藤福太郎氏の眼底に、警視總監の顔がちらつと浮んだ。警保局長、内務大臣、それから内閣總理大臣の顔が、それからそれへと――。

しかしながら、其處には依然として、血走つた勞働者達の眼と、節くれ立つた彼等の腕と、汚らしい菜葉服と、泥靴と、…………それ等のものに十重八重に取り圍まれて恐怖に戰いてゐる安藤福太郎氏とその家族が、あるに過ぎなかつた。

『内山ッ、車を出せ。』

だが、運轉手内山は、銅像の如く靜止してゐる。そして只その黒い背中を見せてゐるに過ぎない。

群衆の歡聲は再び強く叫ばれた。

『ワアーッ、ワアーッ』

安藤氏夫人はハンカチを取り出して、その蒼白な顔を蔽つた。令息と令嬢とは小さい兩手を眼に當てて泣き出した。

時間はどん〳〵經つ。モーターの爆音がハタと止つて了つた。

『ワアーッ、ワアーッ。』（一九二六、七月十五日）



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

（調　　査）

# 失業問題と東京市の失業狀態

向　路　勇

## 一　はしがき

今日の經濟秩序よりすれば、失業は如何にしても免かれ難い現象である。凡そ勞働者が失業狀態にある場合は之を三つに分ち得る。一は肉體的精神的勞働能力を備ふるにも拘はらず自身の意志よりして就業せざる場合で同盟罷工が此に該當する。二は勞働意志あれども肉體的精神的缺陷の爲勞働不能となれる場合、最後は勞働意志、勞働能力二つながら備へ而かも勞働力の需要皆無の爲職を見出し得ざる場合、所謂社會的失業 (soziale ARbeitslosigkeit) と呼ばれてゐるものである

## 二　東京市の失業者數

この種失業者の調査報告、(大正十四年内閣統計局失業統計調査速報) に據れば、失業者總數一〇五、五九五人の中約三九、〇〇〇人卽總數の三割七分は東京市が占め、大阪市は之に亞ぎて、一八、〇〇〇人卽一割七分の狀態にめる。二大都市の該統計調査の調査人口は次の如くである。

| 調査地域 | 大正十四年國勢調査人口 | 總數 | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | 總數 | 給料生活者 | 勞働者 | 日傭勞働者 |
| 東京市及其附近 | 四、〇九九、一二一 | 八二一、八八〇 | 二五四、七三〇 | 四七五、七二四 | 九一、四二六 |
| 東京市 | 一、九九五、三〇三 | 四〇三、三六〇 | 一三〇、七四四 | 二三二、〇七六 | 四〇、五四〇 |
| 大阪市及其附近 | 二、一三一、五〇二 | 五〇五、二一三 | 一三一、七七五 | 三三八、七二八 | 三四、七一〇 |
| 大阪市 | 二、一一四、八〇九 | 五〇一、二七〇 | 一三〇、五七五 | 三三六、一八二 | 三四、五一三 |



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

この調査人口總數を構成する失業者と有業者の割合を見るに

| | | 總數 | 給料生活者 | 勞働者 | 日傭勞働者 |
|---|---|---|---|---|---|
| 東京市及其附近 | 失業者 | 三九、一〇六 | 八、三六七 | 一二、七四一 | 一七、九九八 |
| | 有業者 | 七八二、七七四 | 二四六、三六三 | 四六二、九八三 | 七三、四二八 |
| 東京市 | 失業者 | 一八、〇一七 | 三、四六八 | 五、三七九 | 九、一七〇 |
| | 有業者 | 三八五、三四三 | 一二七、二七六 | 二二六、六九七 | 三一、三七〇 |
| 大阪市及其附近 | 失業者 | 一八、三八〇 | 三、六五八 | 一〇、三九一 | 四、三三一 |
| | 有業者 | 四八六、八三三 | 一二八、一一七 | 三二八、三三七 | 三〇、三七九 |
| 大阪市 | 失業者 | 一八、一九四 | 三、六二三 | 一〇、三〇一 | 四、二七〇 |
| | 有業者 | 四八三、〇七六 | 一二六、九五二 | 三二五、八八一 | 三〇、二四三 |

給料生活者、勞働者、日傭勞働者、夫々の失業率を見るに

| | 給料生活者失業率 | 勞働者失業率 | 日傭勞働者失業率 |
|---|---|---|---|
| 東京市及其附近 | 三、二八 | 二、六八 | 一九、六九 |
| 東京市 | 二、六五 | 二、三二 | 二二、六二 |
| 大阪市及其附近 | 二、七八 | 三、〇七 | 一二、四八 |
| 大阪市 | 二、七七 | 三、〇六 | 一二、七平 |

右失業率の夫々の平均を採れば

| | 三均失業者. |
|---|---|
| 給料生活者 | 三、一八% |
| 勞働者 | 二、九三 |
| 日傭勞働者 | 一八、九九 |

以上二つの統計表より直ちに觀取し得る事は、平均率より槪言すれば、給料生活者の失業率は勞働者に比して高く、日傭勞働者に至りては遙に兩者を凌駕してゐる事である。給料生活者換言すれば所謂智識階級の失業は漸く社會問題としての重要性を加へつゝあり、試みに東京市に於ける大正十五年一月より五月に至る期間の、事務員求職者數を見るに其數七千餘人に及び、大正十四年度以降東京市各學校卒業生未就職狀態は次の如くである。

| | 未就職割合 |
|---|---|
| 中等實業學校 | 一割三分 |
| 專問學校 | 二割一分 |
| 大學 | 四割 |
| 大學專問部 | 八割二分 |

これらの智識階級失業者は其敎養と環境が禍して容易に勞働者日傭勞働者の地位に就くを欲せず、一方比較的豐富なる認識能力は自己に否定せられたる文化理想（クルツールイデアール）に益々憧憬を抱く結果現實に對する彼等の觀念的方向は、益々急進的たらざるを得なくなるのである。試みに東京市中央職業紹介所が大正十四年一月中旬より二月中旬に亘つて求職者一萬三千人に就てなした求職事情調査（日本勞働總同盟1625年度勞働年鑑）に據り求職者敎育程度を見るに、

| | 男 | 女 | 計 |
|---|---|---|---|
| 不明又は不就學 | 〇、一% | 一、八% | 〇、一% |
| 寺小屋、文字を解するもの | 〇、六 | 〇、七 | 〇、六 |
| 尋常半途 | 七、五 | 六、一 | 七、五 |
| 尋常卒業 | 二七、四 | 三〇、三 | 二七、五 |
| 高等卒業 | 三八、六 | 二五、七 | 三八、〇 |
| 中等學校半途 | 一四、三 | 九、二 | 一四、一 |
| 中等學校卒業 | 九、九 | 二五、五 | 一〇、六 |
| 專門學校半途 | 一、〇 | 〇、二 | 一、〇 |
| 專門學校以上卒業 | 〇、六 | 〇、四 | 〇、六 |
| 計 | 一〇〇、〇 | 一〇〇、〇 | 一〇〇、〇 |

彼等の苦境亦察するに足るものがある。

都市別に見れば大阪市に於ける勞働者失業率は東京市の其に比して高く、亦同市給料生活者失業率よりも高く、本邦諸大都市中工業都市としての大大阪の面影は此數字のみで眼前



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

に顯知たるものがある。外國に於ける勞働者失業率（大正十四年内閣統計局前掲書）は調査方法、調査期日等を異にするを以て直ちに、本邦の其と對照するを許さないが一九二四年（九月末日）の状態は次の如くである。

| | | |
|---|---|---|
| ハンガリー | 一割四分 | （勞働組合） |
| イギリス | 一割一分 | （强制保險） |
| ドイツ | 一割一分 | （勞働組合） |
| オーストラリア | 一割 | （勞働組合） |
| オランダ | 九分 | （失業保險） |
| スエーデン | 七分 | （失業保險） |
| カナダ | 六分 | （勞働組合） |
| デンマーク | 六分 | （勞働組合） |
| ノールウエー | 五分 | （勞働組合） |
| ベルジウム | 七厘 | （失業保險） |

何れも我國に於ける失業率よりも高率である。

## 三　東京市の職業紹介概況

一言に失業と謂つても失業勞働者が勞働市場に於ける需要狀態に全然無智なるが故に生ずる失業がある。ゾムバルト（Sombart, gewerbliche Arbeiterbrage S.125）は此種の社會的失業を主觀的失業（Aubjektive Arbeital oaigkeit）と謂つてゐる。此の種の失業を除去するためには職業紹介機關が重要な役割を演ずるのである。

本邦に於ける職業紹介事業を概觀するに大正十二年四月、中央職業紹介事務局の下に、東京、大阪兩地方に職業紹介事務局を置かれた。兩地方事務局の管轄區域は次の如くである。（東京地方職業紹介事務局、職業紹介事業年報「大正十三年」三頁。）

| 名稱 | 管轄區域 |
|---|---|
| 東京地方職業紹介事務局 | 北海道、東京府、神奈川縣、埼玉縣、群馬縣、千葉縣、茨木縣、栃木縣、静岡縣、山梨縣、長野縣、新潟縣、宮城縣、福島縣、岩手縣、青森縣、山形縣、秋田縣、 |
| 大阪地方職業紹介事務局 | 大阪府、京都府、兵庫縣、奈良縣、三重縣、愛知縣、滋賀縣、岐阜縣、福井縣、石川縣、富山縣、鳥取縣、島根縣、岡山縣、廣島縣、山口縣、和歌山縣、德島縣、香川縣、愛媛縣、高知縣、福岡縣、長崎縣、大分縣、佐賀縣、熊本縣、宮崎縣、鹿兒島縣、沖繩縣 |

今東京地方職業紹介事務局管轄區域内に於ける職業紹介所數を道府縣別にすると



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

| 道府縣＼年次 | 大正十二年四月 | 大正十二年十二月 | 大正十三年十二月 |
|---|---|---|---|
| 北海道 | 四 | 五 | 七 |
| 東京府 | 一九 | 廿一 | 四三 |
| 神奈川縣 | 八 | 八 | 九 |
| 埼玉縣 | 一 | 二 | 二 |
| 群馬縣 | 四 | 四 | 四 |
| 千葉縣 | — | — | — |
| 茨木縣 | 一 | 一 | 二 |
| 栃木縣 | 二 | 二 | 二 |
| 静岡縣 | 一 | 三 | 五 |
| 山梨縣 | 一 | 一 | 一 |
| 長野縣 | 三 | 三 | 三 |
| 新潟縣 | — | — | 一 |
| 宮城縣 | 一 | 一 | 一 |
| 福島縣 | — | — | 二 |
| 岩手縣 | — | 一 | 一 |
| 青森縣 | — | — | — |
| 山形縣 | 一 | 一 | 二 |
| 秋田縣 | — | — | 一 |
| 計 | 四六 | 五三 | 八六 |

備考、一、大正十二年末に於ては表計の外に震災による臨時職業紹介所二十八ヶ所あり
一、大正十三年末に於て一般職業紹介を行ふもの八十二ヶ所（内、日傭勞働紹介を兼ぬる紹介所二〇、婦人職業專門紹介所三、技術勞働專門紹介所一、）日傭勞働紹介を專門に行ふもの四ヶ所あり

以上紹介所取扱の中普通職業紹介所數を年別に比較すると次の如くなる。（次頁第一表）

これが日傭勞働者になると普通職業紹介に於けるが如き樂觀は到底許さるべくも無く所謂ルンペンプロレタリヤートとしての彼等の狀態手にとるが如くである。日傭勞働紹介取扱數を年別に比較すれば（前揭書四九頁）（次頁第二表）

以上は東京地方職業紹介事務局管轄區全般の概觀であるが東京市の日傭勞働紹介に關して言へば大正十四年度〔職業紹介公報（現在は東京大阪兩地方職業紹介事務局報告はこれにまとめられてゐる）第16號より第27號までの月報を筆者の通算せるもの。〕に於ける東京市全職業紹介所日傭勞働紹介取扱數を月別にすると次の如くになる。（六〇頁第一表）



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

（第一表）

| | 求人紹介數 | | | 求職者數 | | | 就職者數 | | | 紹介件數 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 |
| 大正十三年 | 五〇九、九九二 | 一二四、一二一 | 六三四、一一三 | 四六六、七〇五 | 四四、一八五 | 五一〇、八九〇 | 二四四、一二一 | 二六、一〇二 | 二七〇、二二三 | 三六〇、九二三 | 三八、三七八 | 三九九、三〇一 |
| 大正十二年 | 三四三、七〇七 | 六二、一四三 | 四〇五、八五〇 | 三〇一、五八七 | 二一、九五七 | 三二三、五四四 | 一五九、一九六 | 一一、五三五 | 一七一、七三一 | 二二一、一二四 | 一七、一七九 | 二三八、三〇三 |
| 増加數 | 一六六、二八五 | 六一、九七八 | 二二八、二六三 | 一六五、一一八 | 二二、二二八 | 一八七、三四六 | 八四、九二五 | 一四、五六七 | 九八、四九二 | 一三九、七九九 | 二一、一九九 | 一六〇、九九八 |

（第二表）

| | 求人數 | | | 求職者數 | | | 紹介件數 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 |
| 大正十三年 | 九〇八、七五五 | 一二、三九七 | 九二一、一五二 | 一〇〇三、七〇一 | 一二、〇六二 | 一〇一五、七六三 | 八五一、三五一 | 一一、八四三 | 八六三、一九四 |
| 大正十二年 | 八三〇、五三六 | 一六、三三九 | 八四六、八七五 | 九一四、五二〇 | 一六、四七九 | 九三〇、九九九 | 六六三、三一〇 | 一六、三二七 | 六七九、六三七 |
| 増減數 | 七八、二一九 | △三、九四二 | 七四、二七七 | 八九、一八一 | △四、四一七 | 八四、七六四 | 一八八、〇四一 | △四、四八四 | 一八三、五五七 |
| 増減率 | 九% | △二四% | 九% | 10% | △二七% | 九% | 二八% | △二八% | 二七% |

備考　△は減少を示す



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

| | 求人數 男 | 求人數 女 | 求人數 計 | 求職者數 男 | 求職者數 女 | 求職者數 計 | 紹介件數 男 | 紹介件數 女 | 紹介件數 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一月 | 五七、三九八 | 九二五 | 五八、三二三 | 五七、〇八七 | 九二五 | 五八、〇一二 | 五七、三八八 | 九二五 | 五八、三一三 |
| 二月 | 五〇、三五一 | 一、〇三三 | 五一、三八四 | 六八、四五四 | 一、〇二五 | 六九、四七九 | 五〇、四〇八 | 一、〇三三 | 五一、四四一 |
| 三月 | 九六、六八六 | 六九六 | 九七、三八二 | 一二七、〇四三 | 二三〇 | 一二七、二七三 | 九六、五五八 | 六九六 | 九七、二五四 |
| 四月 | 四一、〇四二 | 五四三 | 四一、五八五 | 六四、四五六 | 五六七 | 六五、〇二三 | 四〇、五七八 | 五四二 | 四一、一二〇 |
| 五月 | 四八、三五八 | 九八九 | 四九、三四七 | 六七、三四七 | 九九二 | 六八、三三九 | 四八、〇一六 | 九八九 | 四九、〇〇五 |
| 六月 | 五二、六六六 | 九四六 | 五三、六一二 | 六七、〇八六 | 九五〇 | 六八、〇三六 | 三四、六九五 | 六六四 | 三五、三五九 |
| 七月 | 五二、八〇九 | 四六一 | 五三、二七〇 | 六七、三八五 | 三三九 | 六七、七二四 | 三一、三六五 | 四六一 | 三一、八二六 |
| 八月 | 五八、九一三 | 七九〇 | 五九、七〇三 | 七二、八七五 | 七九一 | 七三、六六六 | 五八、四九〇 | 八二〇 | 五九、三一〇 |
| 九月 | 六二、七八六 | 五五八 | 六三、三四四 | 七五、三九五 | 五五八 | 七五、九五三 | 六一、四七五 | 五五八 | 六二、〇三三 |
| 十月 | 六五、三三五 | 三一三 | 六五、六四八 | 七八、五七〇 | 三三三 | 七八、九〇三 | 六四、三四五 | 三五二 | 六四、六九七 |
| 十一月 | 六六、一八四 | 五二九 | 六六、七一三 | 八二、六四五 | 五二九 | 八三、一七四 | 六五、三五六 | 五二九 | 六五、八八五 |
| 十二月 | 七一、五九四 | 五六三 | 七二、一五七 | 九七、五六二 | 五六三 | 九八、一二五 | 七〇、七〇八 | 五六四 | 七一、二七二 |

これに據るも男子求職者數は求人者數に超過し六月より漸增的傾向あるを示してゐる。更に本年五月の東京市自由勞働紹介取扱數を紹介所別に示せば（東京市社會局職業課第二掛統計月報）



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

| 所名＼種別 | 求人數 男 | 求人數 女 | 求人數 計 | 求職者數 男 | 求職者數 女 | 求職者數 計 | 紹介數 男 | 紹介數 女 | 紹介數 計 | 就業者數 男 | 就業者數 女 | 就業者數 計 | 就職者内譯 立替セザルモノ 男 | 立替セザルモノ 女 | 立替セザルモノ 計 | 立替タルモノ 男 | 立替タルモノ 女 | 立替タルモノ 計 | 一日平均就職人員 男 | 一日平均就職人員 女 | 一日平均就職人員 計 | 總賃銀 男 | 總賃銀 女 | 總賃銀 計 | 平均收入一人一日 男 | 平均收入一人一日 女 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 玉姫紹介所 | 八一三 | — | 八一三 | 九六二六 | …… | 九六二六 | 八一三 | — | 八一三 | 八一三 | — | 八一三 | 八六六 | — | 八六六 | 七二五六 | — | 七二五六 | 二六二 | — | 二六二 | 一一七〇一四七〇 | — | 一一七〇一四七〇 | 一六一三 | — |
| 芝園橋紹介所 | 三三〇〇二 | — | 三三〇〇二 | 二四七五六 | — | 二四七五六 | 三三〇〇二 | — | 三三〇〇二 | 三三〇〇二 | — | 三八〇〇三 | 六一七二 | — | 六一七二 | 一六八三二 | — | 一六八三二 | 七四二 | — | 七四二 | 二九一〇三三八〇 | — | 二九一〇三三八〇 | 一七二九 | — |
| 新宿紹介所 | 四七一五 | — | 四七一五 | 五一七〇 | — | 五一七〇 | 四七一五 | — | 四七一五 | 四七一五 | — | 四七一五 | 四六八 | — | 四六八 | 四二四七 | — | 四二四七 | 一五三 | — | 一五三 | 六九三八二六〇 | — | 六九三八三六〇 | 一六一〇 | — |
| 坂本公園紹介所 | 一四二八五 | 三八三 | 一四六六八 | 一五六三五 | 三八三 | 一六〇一八 | 一四二八五 | 三八三 | 一四六六八 | 一四二八五 | 三八三 | 一四六六八 | 一八八七 | 三 | 一八九〇 | 一三三九八 | 三八〇 | 一三七七八 | 四六〇八 | 一二三 | 四七三一 | 一八三四四九六 | 三一四四五〇 | 一八六五九四一〇 | 一四八〇 | 〇八二七 |
| 淺草橋紹介所 | 二八四八 | — | 二八四八 | 二 八四八 | — | 二八四八 | 二八四八 | — | 二八四八 | 二八四八 | — | 二八四八 | | — | | 二八四八 | — | 二八四八 | 九四九 | — | 九四九 | 五一八八九〇〇 | — | 五一八八九〇〇 | 一八二五 | |
| 江東橋紹介所 | 一〇一三三 | — | 一〇一三三 | 一三九六〇 | — | 一三九六〇 | 一〇一三三 | — | 一〇一三三 | 一〇一三三 | — | 一〇一三三 | 四二四二 | — | 四二四二 | 五八八〇 | — | 五八八〇 | 三三六六 | — | 三三六六 | 七四八七八四〇 | — | 七四八七八四〇 | 一二七三 | |
| 深川公園紹介所 | 七〇九五 | 二三六 | 七三三一 | 七九〇九 | 二三六 | 八一四五 | 七〇九五 | 三三八 | 七三三一 | 七〇九五 | 二三六 | 七三三一 | 二五七四 | — | 二五七四 | 四五二一 | 二三六 | 四七五七 | 二二八 | 七六 | 二三五六 | 七三八七六八〇 | 二五九六〇〇 | 七六四七二八〇 | 一六三五 | 一一〇〇 |
| 水道橋技術勞働紹介所 | 二四八〇 | — | 二四八〇 | 二二八七 | — | 二二八七 | 二四八〇 | — | 二四八〇 | 二四八〇 | — | 三四八〇 | 一二三 | — | 一二三 | 二三五七 | — | 二三五七 | 八〇 | — | 八〇 | 二八九〇六二〇 | — | 二八九一六二〇 | 一六一〇 | — |
| 合計 | 七二六六九 | 六一九 | 七三二八八 | 八二一九一 | 六一九 | 八二八一〇 | 七二六六九 | 六一九 | 七三二八八 | 七二六六九 | 六一九 | 七三二八八 | 一六三三一 | 三 | 一六三三四 | 五六三三八 | 六一六 | 五六九五四 | 二六三三 | 九九 | 三〇三二 | 八九〇四三一一〇 | 五七四〇五〇 | 八九六一七一六〇 | 一五八一 | 〇九三一 |

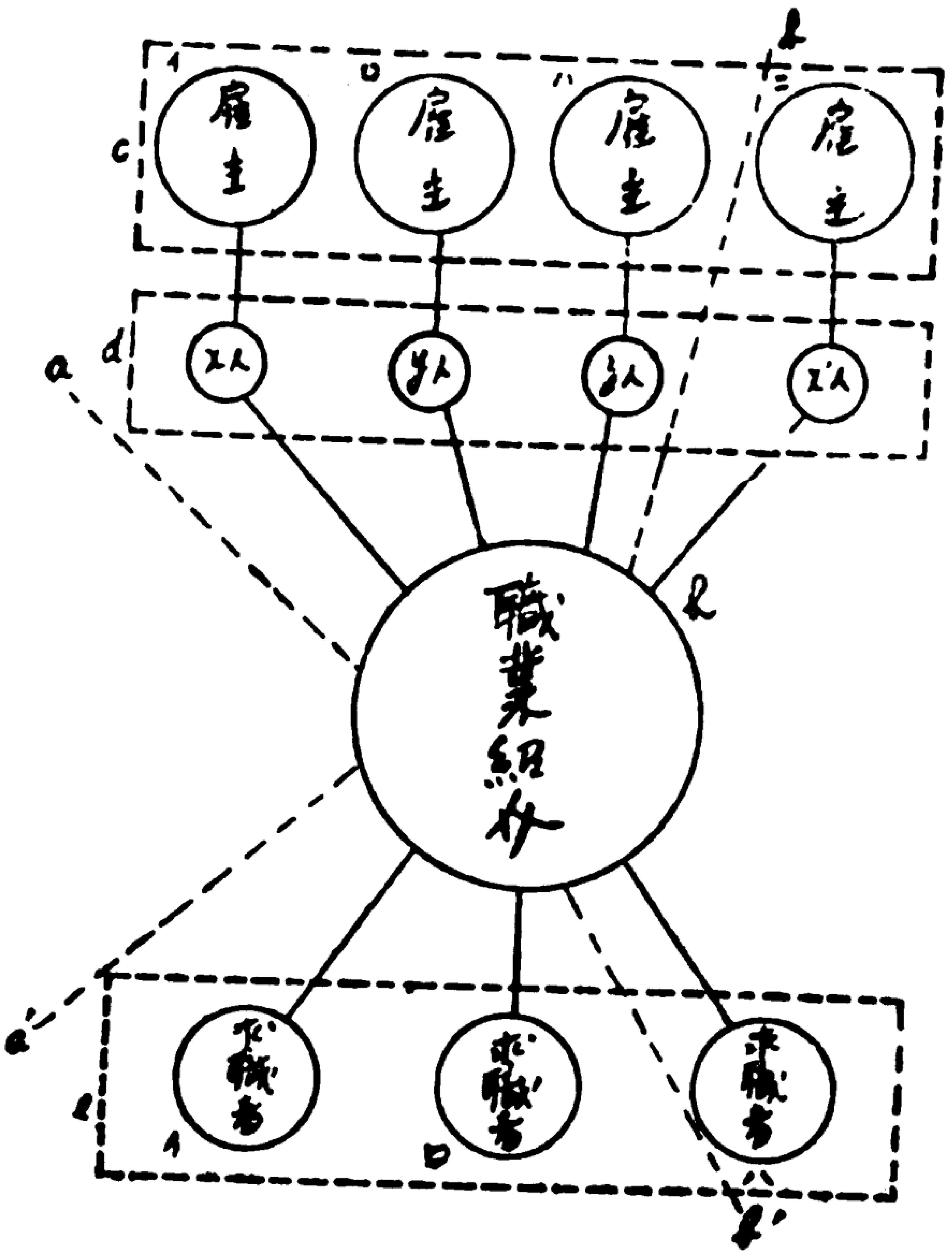
## 四　客觀的失業と生産的失業保護

職業紹介は其性質上都市行政の一部門として行はれ全職業紹介所は都市的より地方的に、地方的より全國的に統一集中さるべきである。此意味よりすれば當局が前記の如き區域管轄方法によりて（東京地方職業紹介事務局「前掲書一頁」）失業救濟の事は固より之が防止に就ても一層敏活且劃一的處理



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

を期し得らるゝに至り、進んでは法律（大正十年四月公布職業紹介法）制定前に於けるが如く單なる救濟的事業たる性質を脱して產業的見地に立ち、汎く全國勞働市場に於ける需要供給の調節に任んじて、斯業を一般法制定の精神に庶幾から




しめんとする努力には些さか買ふべき點が無いでも無い。けれども斯く全國的に統一連絡を完全ならしむればしむる程增々、普通紹介と勞働紹介との間に横たはる決定的な差異を明瞭に認識し得るに過ぎない事を彼等の爲に悲しむ。

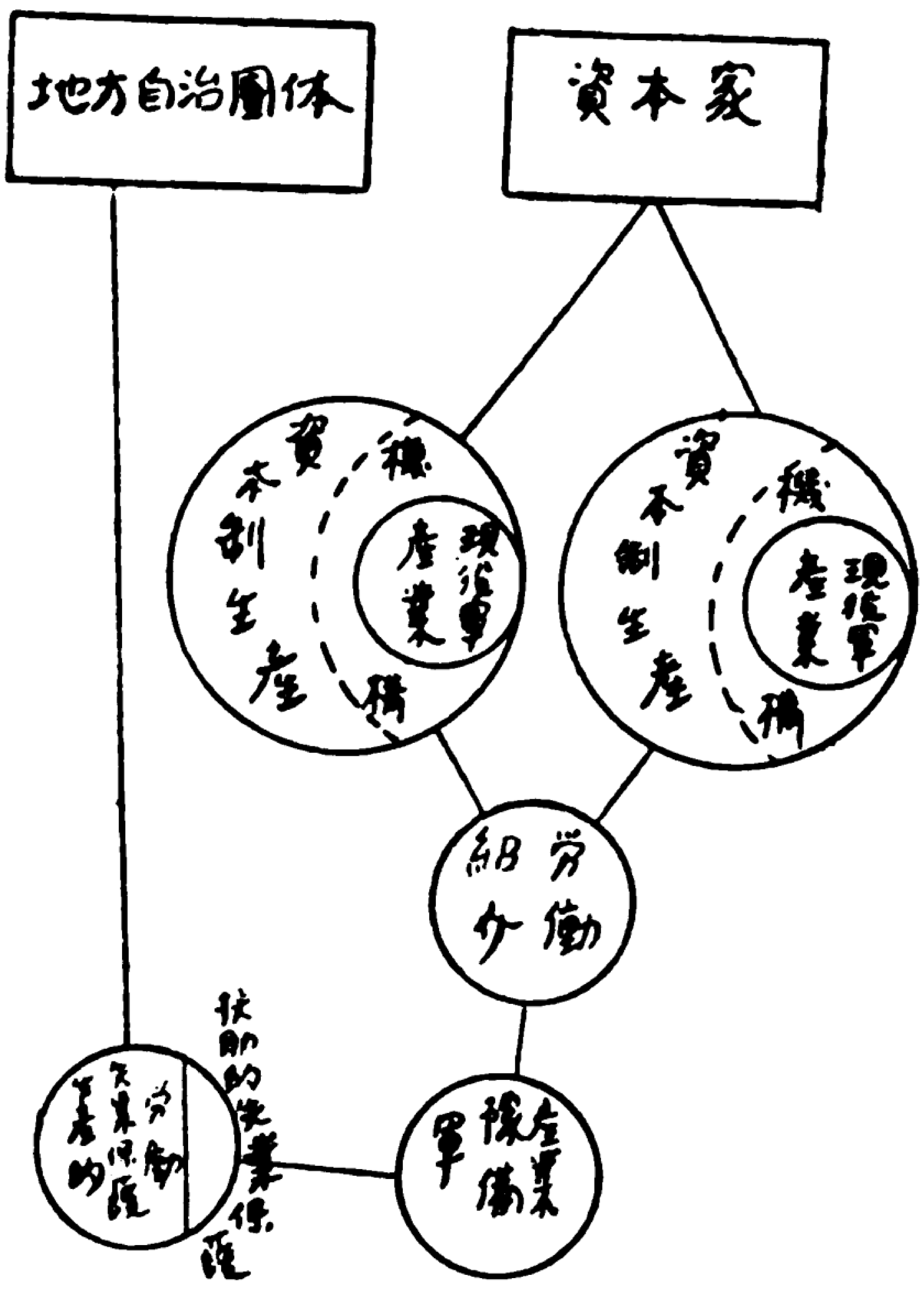
普通紹介に於ては槪言すれば、個々の求人者イロハの求人數X人Y人Z人に對する關係は資本家の雇傭勞働者に對する關係と全然異なりイなる組織體にとりてX人は不可分離的關係にあるにあらずして謂はゞ外包的附加分子とも言ふべきもの、偶然の機會より生ぜる必要例へば女中、媬保、家庭教師等に應ずべく外界より附加せられたる分子に過ぎない。從てX′人、Y人、Z、人X人の總和は常に變動し且つ特別の仲介機關を通ずるに非ざれば決して外部より覗ひ知り得ぬ數である。一方求職者に就て言へば決してまとまりたるE′の如き市場ありとは言ひ得ない。多くは偶然の機會に職を失つた人々でルンペンプロレタリアートとしての階級意識は之を全然缺いてゐるのである。故にこの場合に於ては職業紹介bなる仲介機關によりて外部より到底覗ひ得ないa—b圏内a′b′狀態は一目瞭然となり、相當なる成績を擧け得るに至るのである。此場合に於ては管轄圏内を擴大しても何等困難は生じ得ない。

工業勞働紹介に於ては之と事情を全たく異にする。資本家と雇傭勞働者との關係を見るに後者の存續は資本制生產機構



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

の不可分離的一要素たるを以て機械（マシネリー）・景氣（コンユンクチュル）其等の生產諸條件に依り此內包的分子とも謂ふべき雇傭労働者數は其時々に於て少なくとも正確に決定せる數字にして且つ或程度まで外界より覗ひ知り得る數である。労働紹介所が其管轄區域




を擴大すればする程、普通職業紹介の場合と異り如何に一國の労働市場が國民經濟的諸條件の下に嚴正な軌道を運行しつゝありて第三者の如何ともすべからざるの狀態にあるかを明白に認識するに至るのみである。職業紹介は存在する一般に開かれたる労働力需要を完全に滿たしたる時其機能は終るのであつて、労働力需要に超過する労働力供給（ゾムバルトはこの種の失業を客觀的失業（die objekuie Sbeitsloaigkeit）と言つてゐる（Sombart cit. p. 128）の前には職業紹介は些の力も無きものとなる。從つてこの際職業紹介は國民經濟に於ける好景氣、不景氣を一般產業豫備軍よりも敏速に認識し得て、產業現役軍が膨脹せんとする個所へ時を移さず豫備軍を就業せしむる以外には全たく能が無いのである。たゞ全國的労働市場を鳥瞰し得る位置にある彼等は餘程の鈍感で無い限り貴とい教訓を得なければならない筈だ。

所謂客觀的失業對策としては、經濟が需要供給構成に於て労働市場に供給し得る量以上の労働機會を扶助的に自治團體が絕對的に必要と謂ふではないが、失業保護の目的を以て起せる。土木其他の事業によりて增加せしむるは一の方法である。此目的を持つて生じたものが所謂生產的失業保護（Prodnktive Arbeital oeenburaorge 若くは緊急労働 Notstandsarbeit と稱せらるゝものである。失業者を單に經濟的に保護し其生計を維持するは他の方法である。所謂緊急救護 Notstandsuntei-stuungen と稱せられるものである。文を結ぶにあたりドイツ

| 月日 | ケーニッヒスベルヒプロイセン 主要緊急擁護享受者 男 | 同 女 | 義務勞働就業者 | 緊急勞働就業者 |
|---|---|---|---|---|
| 一九二四年七月十五日 | 八四八 | 二九 | 三六七 | 三〇九 |
| 同 八月十五日 | 七〇六 | 三〇 | 二四〇 | 四〇三 |
| 同 九月十五日 | 六六九 | 四一 | 一六五 | 三八六 |
| 同 十月十五日 | 四四五 | 四四 | 九二 | 二五五 |
| 同 十一月十日 | 四七三 | 四六 | 六六 | 二五八 |
| 一九二五年一月十五日 | 一、六二四 | 八〇 | 一〇六 | 三三五 |
| 同 二月十五日 | 二、四〇五 | 八九 | 一三三 | 三六三 |
| 同 三月十五日 | 二、六九四 | 八九 | 九〇 | 四三 |
| 同 四月十五日 | 一、九六九 | 八五 | 七八 | 五七八 |
| 同 五日十五月 | 一、五七二 | 六六 | 一七〇 | 七四九 |
| 同 六日十五日 | 一、四五三 | 五八 | 一四二 | 七七三 |
| 同 七月十五日 | 一、二六〇 | 六九 | 一四六 | 六三九 |
| 同 八月十五日 | 八七〇 | 八三 | 六二 | 三四一 |

| 月日 | ベルリン 主要緊急擁護享受者 男 | 同 女 | 義務勞働就業者 | 緊急勞働就業者 |
|---|---|---|---|---|
| 一九二四年七月十五日 | 三四、四四一 | 三、九八三 | 七九七 | 四、七七四 |
| 同 八月十五日 | 三一、六五三 | 六、二七九 | 七一五 | 五、一三八 |
| 同 九月十五日 | 三三、二一三 | 六、五四二 | 七五四 | 四、五三九 |
| 同 十月十五日 | 二六、八二七 | 五、五一二 | 七二〇 | 四、一五八 |
| 同 十一月十日 | 三三、七四五 | 五、一六八 | 三七三 | 四、四三七 |
| 一九二五年一月十五日 | 二七、二七四 | 五、五三三 | 三三三 | 四、一二〇 |
| 同 二月十五日 | 二六、五二八 | 四、五六四 | 二〇六 | 四、一三三 |
| 同 三月十五日 | 二三、四九 | 四、四七八 | 二〇八 | 四、一一三 |
| 同 四月十五日 | 一七、二九六 | 三、五九二 | 七〇 | 四、七一七 |
| 同 五日十五月 | 一三、三六四 | 三、三二四 | 四二 | 四、九〇七 |
| 同 六日十五日 | 一〇、二六三 | 二、三八六 | 一一 | 四、二八〇 |
| 同 七月十五日 | 九、四七六 | 二、八五九 | 九 | 二、一七九 |
| 同 八月十五日 | 一一、八二七 | 二、三九八 | 八 | 二、二二六 |

| 月日 | ブレスラウ 主要緊急擁護享受者 男 | 同 女 | 義務勞働就業者 | 緊急勞働就業者 |
|---|---|---|---|---|
| 一九二四年七月十五日 | 五六七〇 | 九五五 | 一一九 | 五六四 |
| 同 八月十五日 | 六、一九七 | 九〇五 | 一三〇 | 一、四八二 |
| 同 九月十五日 | 五、八二〇 | 八一六 | 一三七 | 一、四一九 |
| 同 十月十五日 | 五、一三三 | 六八四 | 一一五 | 一、四七三 |
| 同 十一月十日 | 四、六九二 | 六三八 | 九二 | 一、五八七 |
| 一九二五年一月十五日 | 六、三八〇 | 九四七 | 七四 | 一、五五三 |
| 同 二月十五日 | 七、三四九 | 八六二 | 六八 | 一、八二七 |
| 同 三月十五日 | 六、九五四 | 八三八 | 六九 | 二、一五八 |
| 同 四月十五日 | 六、二四二 | 六九〇 | 四〇 | 一、七四七 |
| 同 五日十五月 | 五、四四四 | 八四九 | — | 一、六八七 |
| 同 六日十五日 | 四、六四〇 | 九六四 | 一七 | 一、三〇七 |
| 同 七月十五日 | 四、三六〇 | 一〇二 | 六 | 九九〇 |
| 同 八月十五日 | 四、五三三 | 八六二 | 六 | 三五〇 |

| 月日 | トグデブルグ 主要緊急擁護享受者 男 | 同 女 | 義務勞働就業者 | 緊急勞働就業者 |
|---|---|---|---|---|
| 一九二四年七月十五日 | 二、三五二 | 二一八 | 一〇 | 二三〇 |
| 同 八月十五日 | 二、五〇〇 | 二五五 | 一四 | 二五七 |
| 同 九月十五日 | 二、三六一 | 二五五 | 一六 | 二一三 |
| 同 十月十五日 | 二、三三四 | 二三二 | 一六 | 二三〇 |
| 同 十一月十日 | 二、一五七 | 二三四 | 一七 | 一九〇 |
| 一九二五年一月十五日 | 三、一一一 | 二七六 | 一八 | 一三三 |
| 同 二月十五日 | 三、四二五 | 二九八 | 一八 | 一三四 |
| 同 三月十五日 | 二、八九三 | 三〇四 | 一六 | 一六五 |
| 同 四月十五日 | 二、六〇〇 | 三一一 | 二〇 | — |
| 同 五日十五月 | 二、〇八〇 | 三三三 | 一六 | — |
| 同 六日十五日 | 一、四八七 | 一九四 | 一四 | 五 |
| 同 七月十五日 | 一、二七九 | 二七八 | 一五 | — |
| 同 八月十五日 | 一、〇九五 | 二四四 | 一六 | — |

| 月日 | ステッテイン 主要緊急擁護享受者 男 | 同 女 | 義務勞働就業者 | 緊急勞働就業者 |
|---|---|---|---|---|
| 一九二四年七月十五日 | 二、七四八 | 三〇〇 | 二〇五 | 四二 |
| 同 八月十五日 | 二、六七五 | 二八〇 | 二六六 | 一〇三 |
| 同 九月十五日 | 二、三三二 | 二一三 | 二六〇 | 九七 |
| 同 十月十五日 | 一、四二三 | 一八六 | 一六八 | 一三八 |
| 同 十一月十日 | 一、三八九 | 一七三 | 四三 | 七五 |
| 一九二五年一月十五日 | 二、四九二 | 二四三 | 七五 | 一三 |
| 同 二月十五日 | 二、八九六 | 三〇七 | 一三三 | 五八 |
| 同 三月十五日 | 二、五〇四 | 三〇〇 | 一三八 | 四二 |
| 同 四月十五日 | 一、五八九 | 二六三 | 四二 | 三九 |
| 同 五日十五月 | 一、三七二 | 一八二 | 五二 | 四九 |
| 同 六日十五日 | 一、〇一二 | 一三二 | 二 | 三 |
| 同 七月十五日 | 九五七 | 一四八 | 一四 | 四二 |
| 同 八月十五日 | 一、〇七六 | 一六〇 | 四 | 七七 |

| 月日 | ミュンヘン 主要緊急擁護享受者 男 | 同 女 | 義務勞働就業者 | 緊急勞働就業者 |
|---|---|---|---|---|
| 一九二四年七月十五日 | 三、三九二 | 七七〇 | 一〇 | 四一〇 |
| 同 八月十五日 | 三、六八五 | 七二六 | 一〇 | 三七〇 |
| 同 九月十五日 | 三、六五四 | 七七六 | — | 三六〇 |
| 同 十月十五日 | 三、五八八 | 八四六 | 一〇 | 四二〇 |
| 同 十一月十日 | 三、二七二 | 八〇二 | — | 五〇〇 |
| 一九二五年一月十五日 | 六、〇九二 | 九七九 | 三五 | 五八〇 |
| 同 二月十五日 | 六、二九〇 | 九九二 | 二〇 | 五〇〇 |
| 同 三月十五日 | 四、八九六 | 一、〇八六 | 三 | 三三〇 |
| 同 四月十五日 | 三、六八五 | 一、〇〇三 | 五 | 一〇〇 |
| 同 五日十五月 | 二、九三四 | 八九四 | 五 | 八五 |
| 同 六日十五日 | 二、〇三六 | 七二三 | 二 | 四四 |
| 同 七月十五日 | 二、二二六 | 六五五 | — | 四〇 |
| 同 八月十五日 | 三、一六三 | 六二一 | 五 | 一一〇 |

| 月日 | フランクフルトアムマイン 主要緊急擁護享受者 男 | 同 女 | 義務勞働就業者 | 緊急勞働就業者 |
|---|---|---|---|---|
| 一九二四年七月十五日 | 四、七八二 | 四八七 | — | 三七〇 |
| 同 八月十五日 | 六、一〇〇 | 七〇五 | — | 三五四 |
| 同 九月十五日 | 六、〇二八 | 八七〇 | — | 五二六 |
| 同 十月十五日 | 五、三五五 | 八五五 | — | 八五二 |
| 同 十一月十日 | 四、六九八 | 七六三 | — | 七八〇 |
| 一九二五年一月十五日 | 四、二四〇 | 六二〇 | — | 九四五 |
| 同 二月十五日 | 三、七九二 | 四七九 | — | 八四七 |
| 同 三月十五日 | 三、一三七 | 四二五 | — | 八〇〇 |
| 同 四月十五日 | 二、五六五 | 三八八 | — | 八五〇 |
| 同 五日十五月 | 二、一〇二 | 三三八 | — | 六九〇 |
| 同 六日十五日 | 一、七三二 | 二三八 | — | 二五〇 |
| 同 七月十五日 | 一、六九二 | 二四六 | — | 四一二 |
| 同 八月十五日 | 二、一三三 | 二七七 | — | 三三〇 |

の此方面に於ける地方自治體の活動を見るに、獨逸に於ては近代資本主義國家に共通なる失業問題は大戰後一方平和條約により其經濟的基礎を異常に狹約せられ從つて勞働機會を減少せられたると他方戰前八十萬の陸軍常備軍が十萬に制限



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

せられ從つて血氣の勞働者の供給過剩を來たしたのとの二大理由により益々困難を加へ來り各工業都市の失業狀態は實に熾烈を極めてゐるのである。ドイツ七大都市の緊急擁護を享けた勞働者數、義務勞働及び緊急勞働に就業したる勞働者數を示すと次の如くである。(Keitschrift fur Kommunaluirtschaft XVI. Jahrg. No. 1. Berlin den 10. Januar. 1926. S. 11. (前頁表)

## 五　結　論

之を要するに單に全國的に職業紹介所を統一し全國勞働市場の連絡を完全ならしめば失業問題解決せられたりとなすものあらば吾人啞然として默するのみ。否反對である。彼等は好景氣、不景氣による勞働力需要の變動を最も敏速に感じ之に使侍する忠實なる資本制生產機構の使徒に過ぎない。斯くして彼等は資本蓄積過程を日一日と助長せしめつゝある一方、大企規なる生產的失業保護勞働を提供して生產手段共有權及び國民勞働力自由權が何を意味するかを體驗しつゝあるのである。

## 門戶再び閉さる

二十六日から、大阪に於て開催された勞農黨中央委員會は頑迷なる或一部の共產派排斥の横車が、如何に結末されるかの點から、全國無產階級の注視の的となつてゐたが、第二回中央委員會決議の門戶開放が再び閉鎖され、所謂共產派の入黨を排撃することとなつた。

そして、その所謂共產派とは、賀川氏の定義に從へば、

一、無產階級の獨裁專制を主張し
二、言論の自由を暴力によつて拘束し
三、小數の意見を重せず
四、議會政策を否認する

思想の所持者(東日二十八日朝刊)とのことである。

で、幸ひにも、日本には、右の定義に該當するものはあるまいと思つたのに評議會、大衆教育同盟、無產青年同盟の三團體には、これに該當するものとして門戶が堅く閉されることとなつた。と新聞は報じてゐるが、われ等はこれを信ずることが出來ない。



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

# トムのシルツクハツト

長い五ケ年の、血な血で洗つた歐洲の戰亂は納まつたが、戰勝の聯合諸國では、突如として現はれた北歐の巨人、ソビエツトロシヤを、どふかしてたたき潰さんとして、あらゆる術策と逆宣傳が弄せられた。この頃からアリメカでは所謂過激派狩が初まつた。ヘイウードもやられた。ゴールドマン等は追放されるだらうとの噂さがもつぱらの一九一九年十二月一日、とこ※の南加州L市もこの日は馬鹿に寒かつた。一日の働きで疲れきつた體を安下宿の自分のベツドに横たへたばかりのMは、彼の室の戸をたゝく音を聞いた。

『どなた?』

『ヂヤツキだ、は入つてもいい?』

と、いふと共には入つて來たヂヤツキは、例によつてカラーもかけずにゐるが、頭にはしかつめらしいシルクハツトをかぶつてゐた。

『何だい、その帽子は』

『これか、こりやそれ、トムがひつぱられた時扱落した奴のかたみさ。』

そうだ、周圍には人か黒山のやうにたかつて、トムの雄辯にきゝとれてゐた。六尺ゆたかの黒ん坊のトムは、ロシヤの革命の過程と成功を說き去り說き來つて『われ等アメリカの全部の勞働者が若し一日自分の腕を*ツケツトに入れたまゝでゐたらば……。』と、彼一流の雄辯が今正にクライマツクスに達せんとした時であつた。群集をかきわけて彼の後から近寄つた五六人の巡査は、トムの襟をつかみ、腕を押へて彼を蜜柑箱から引き下した。『何をする』と、仲間の十人余りはトムを取り戻さんとしたが、大きな力強い巡査にはひとたまりもなく、却つて8とHは手錠をかけられてしまつた。この時小さなMは人の間をくゞつて逃げ出したので、後で聞いたが、その夜全部で七人やられたとのことであつた。

『今晩出かけるがい。』

『うん、久しぶりに出かけやう。』

『よし行かう、だが又やられはしないかな。』

『いゝじやないか、やられたつて、は入れば安い酒が飲めるからな。』

全く、禁酒國のアメリカでは金さへあれば監獄では自由に酒が飲めるのである。

勞働者の夜の集合地、L街はもう人が一杯たかつてゐた。トラツクの上でブウ／＼やつてる氣どつたクリスチヤン。ドンヂヤングワラ／＼の救世軍。無神論者、女權獲得、無政府主義、その他種々のものがそこゝに一團となつててんでに氣焔を揚げてゐる。場所をみつけてヂヤツキが蜜柑箱の上に立ち上がつた時は、もう二三十人の勞働者がとり卷いた。シルクハシトのヂヤツキが十分間ばかりもしやべつた時であつた。群集をかきわけて來る一團の巡査を見出したMは、夢中になつてるヂヤツキを引き下して、人波の中を潜つて逃け出した。

この夜、ヂヤツキは例のトムのかたみのシルツクハツトを、Mのビユローの上に置いて、縁起の惡るいこれは君に預けるといつて歸つて行つたが、それつきり、何處へ行つたものか、あれだけ懇意にしてゐたヂヤツキの噂さは、遂に聞くことが出來なかつた。

その後、三年間喰つたトムは丈夫でゐるさ聞いただけで、殆ど一年の間このかたみのシルツクハツトは、Mがアメリカを出發するまで彼のビユローの上に依然さして殘されてあつた。五年後の今日、Mは妙に時々この赤茶けたシルクハツトを思ひ出すのである。

（まさいち）

▷内　外　戰　線◁

# 交通産業の一大聯盟成る

市電自治會　東川　靜治

一九二六、六月二十七日は、吾が勞働運動史上に特筆すべき、吾が東京市電自治會大阪市電自助會、横濱市電共和會、函館水電交誼會、山陰交通勞働組合、京都市電向上會、浪花海員同志會等の幹部諸君の數ヶ年に亙る獻身的努力が遂に酬ひられて、大阪九條青年會館に於て、日本の組織交通勞働者の久しき間待ちに待ちたる、全日本交通勞働者の大同團結、日本交通勞働會聯盟の確立大會が盛大に擧行された、吾々交通勞働者の記念すべき祝福すべき日である。

日本ブルジョアジーの組織的攻勢に對抗すべく、大阪組合會議の提唱によつて正に生れんとしてゐた、全日本勞農組合會議の流産は日本プロレタリアのために非常に遺憾であつた。吾々は此の全國勞農組合會議を完全なる總聯合たらしむ可く大いに期待してゐたのである。之の全國組合會議の流産を聞いて彼等ブルジョアジーは凱歌を奏した事であらう。

然り、此の全國組合會議の不成功を喜こぶ者は獨りブルジョアのみである。彼等は此の全日本の勞農大衆の共同戰線を恐怖して、全力を擧げて壓迫妨害をしたのである。であるだけに無産階級に取つては全國會議、勞農大衆の協同戰線は、必要であり急務である。曲りなりにも今や勞農黨が生誕して、一般勞農大衆に門戸が開放されて政治的共同戰線が確立された。更に吾々は全力を傾注して、經濟的協同戰線、全國勞農組合總聯合の結成を期さればならない。この時に際して交通勞働者の一大聯盟の創立は實に彼等ブルジョアジーの心膽を寒からしめるものがあると思ふ。

吾々は今日を見るに至るまで拂はれた前記團體の幹部諸君の努力に對して、感謝しなければならぬ。しかし吾々は之の交通總聯盟の創立を以て滿足するものではない。過去に於て、否現在に於ても、ブルジョアジーは公益事業の美名のもとに、吾々交通勞働者を欺瞞し搾取を恣にしてゐる。然して勞働者が自覺し其の詐の欺瞞なるを看取し、組合を造つて其の暴虐より逃れんとすれば、彼等は凡ゆる權力と其の走狗共を動員して、他の兄弟よりも一層の壓迫迫害を加へるのである。

故に交通勞働者の組織は實に困難である。從つて吾が國の組織勞働者中、交通産業の組織率は最も低劣である。無組織交通勞働者の勞働條件の如き最も劣惡である。

新聞紙の報導によれば、既に日本勞働組合評議會に屬する中部交通勞働組合は、評議會を脱退して交通總聯盟に加盟したと傳へてゐる。吾等は更に總同盟其の他の團體に屬する交通産業兄弟の速かに來り投ぜん事を切望して止まない。吾々は今後組合大衆に教育運動を徹底せしめて、ブルジョアジーの精神的支配より獨立せしめると同時に更に全力を擧げて未組織交通勞働者の組織に努めなければならぬ。

萬國の無産大衆よ團結せよ！

——六、三〇——



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

# 二個の妖怪出現す

長野　吉村生

共産黨宣言には『一個の怪物がヨーロッパを徘徊してゐる』とあるが、近頃うつさうしい日本の空には、怪物ならぬ二個の妖怪がうろつき出した。

その一は、先に農民組合を逃げ出した農民同盟が、最初の揚言にも似ず創立大會に集まり來たものさへが、正體みれば枯尾花で頼みにならないのを知つて一人逃げ、二人去りして段々と、その影がうすくなつて來たので、こゝに何とかして局面を打開しなければ愈々自滅のほかなきに至り、窮餘の一策として案出されたのが日本農民黨である。そして他の一は、これも同じく最初のかけ聲ばかりが大きく、一向にその存在さへも忘れられんとしてゐる獨立勞働協會の連中によつて企てられた民衆黨である。

殆ど時を同じうして出現したこの二個の妖怪が、その間最初から、一脈相通ずるものがあつたかどうかは判らないが、彼等が目ざしてゐる對象が共に『勤勞階級』といふに至つては偶然の一致かどうか、兎にかく甚だ大に妙である。

然らばその『勤勞階級』とは何か。『民衆新聞』の定義に從へば、それは一千萬の新有權者のことである。この一千萬の新有權者が、果して枯尾花の妖怪にだまされるかどうかは疑ひなきを得ないが、只だ何れにしてもこれを無視して置くわけには行かない。何となれば、この中には、所謂智識階級、俸給生活者が多く含まれてゐるからである。今の社會が資本家階級と無産階級の二つの確然たる兩階級に分れゐることは、餘程どうかしてゐるものでなければ否定しないが、彼等インテリゲンチャ及びサラリメンは、やゝもすれば自らを無産階級に屬するものであるといふことに目を蔽ふて、『勤勞階級』なんどいつて自己滿足にふける手合が多數にあるからである。そして、この手合を自己滿足にふけらするのは、やがてはブルジョア政黨の望む處であるからである。

だが然し、われ等は『日本農民黨』『民衆黨』が、枯尾花の正體を現はして、やがて消滅するであらうことを信ずるものであるが、獨立勞働協會の代表者にして、又『民衆黨』の創立者の一人であるだらう處の、安部磯雄氏（新聞には民衆黨について同氏の談話が載つてゐた。）に御尋ねしたい。安部氏は舊勞働農民黨の中央委員に推薦されて、これを承諾されたやうに記憶してゐる。そして又ブルジョア學者の中に在つては、最も人格高潔の人と聞き及んでゐるが、勞農黨の一中央委員であり、人格高潔の同氏は、全無産階級の要望してゐる單一無産政黨に片足を置き、他の足を『民衆黨』に置いて、良心の滿足を得て居らるゝであらうか、どとかゝ。

# 三疊の文化住宅

うめづ生

△

現在の社會制度、其れは總べて現在の經濟制度を維持せんが爲めの制度に過ぎない、法律も道德もそれ等は皆此の資本主義經濟制度の排泄物に過ぎない。唯物史觀を信じ來つた我に一層よく現實にそのことを立證してくれたのは此の度であつた。去る五月八日富士紡保土ヶ谷工場で組合員の解雇復職運動に四千の從業員に告ぐる爲めに晝食時間を利用して同志四名と食堂に侵入した。その行爲が我々を入獄させる法の條文にあてはまつた相だ。

所謂住居侵入罪！

それに自分等をつかまへ樣とした守衛をなぐり全治三日の負傷をさせたとかで傷害罪

の附加税！

但し會社の、犬共が外出し様とする女工達にポンプで水をあびせかけ外出の防害をしても暴行罪さもならぬ有難く出來て居る今の法律！

△

「オイ旅津出ろ！」丁度夜中の十一時頃、威張る時は此の時ばかりさ心得て居るらしい警部補が起しに來た。

くだ／＼しい事をさも勿體らしく訊問する警部補の顔をヂット觀つめて居ると変や子供の養育に魂づかれした様な瞳がだんだんうるんで來る。氣の毒な様な氣もした。

「オイ、アナーヤズムさ言ふことを知つてるか？」「いへ、そういふ面倒な言葉はいつこう知りませんネー」

「そうか、知らなければ敎へてやる。アナーギズムとはなー、共産主義と言つて政府をたをすことだ。」當の警部補いたつて眞顔だ。

警察に引つぱられて來た爲めに新らしい熟語を又一つおぼへた。

△

其の翌日動物自働車で検事局に送られた。人の悪相な檢事が二三訊問してから未決監にぶち込まれた。いよ／＼來たなと思つた時言ふに言われぬ味がした。其の味とは有難い様なうれしい様な、淋しい様な、ガチヤンと扉がしまつた時は、妙な氣がした。社會運動者として洗禮を受けた獄中の第一夜！　小さな高窓から暗い空にピカリ／＼たゞ一つ星か光つて居るのが見える。

隣りの獨房に寢むる殺人犯の男も心よく寢て居るらしい。高い鼾が板を通じて聞こへてくる。あの氣持ち良さ相な鼾をかいて居る處を見るさ殺人犯とは思へない。片方の隣りには同じく殺人者と放火犯が居るが話して見るさ皆氣持よい者ばかりだ。ほんとに監獄には殺人さか放火犯さか恐ろしい罪名の者ばかりだが皆人のよさそうなものばかりだ。だからこそ監獄等へやつてくるんだろう。

△

一日一回の面會と手紙を書くことが獄中の慰安であつた。手紙書きに房から出された時、運よく同志さ顔を合わせた時のうれしさは又格別だつた。僕が入つてから、一週間經ち二週間經つうちに、約十四五名の同志が送られて來た。如何にブルジョアジーが我々同志を根こぎにしようとも其れはまつたく不可能な事だ。後からさ後からと闘士がおどり出ることであろう。我々同志が投獄されることは無產階級解放の勝利さ自由への首途であると思ふて我が心を慰めた。

我等は投獄によつて强き反逆の精神さ固き犠牲の精神を得た。たゞ失ふたさころは頰の肉のみ！

コン／＼

隣りの殺人犯が境の板をたゝく。「オイ」さ答へれば、「兄イ淋しくないか？」と聞く「いや別に淋しくないよ、君は淋しくなつたのかい？」「ウ婆婆が戀しくなつた。だけど色チヤンでも入れてくれゝば一年二年は我慢できるがナー」前科三犯の肩書を持つたやうでも案外正直なことを言ふと思ふとかわいかつた。

「まあ辛棒しネー三疊の室に玄關、臺所便所などついて居るこんな文化住宅は婆婆でいくら探したつてありやシネーゾ」

「アハヽ、兄イは面白いことを言ふなー」

おれを兄イ兄イと言ふのでいつの間にか僕も兄イ氣分になつてしまつた。

二三房先きの方に劔の音がする。またやつてきたナーとすうと布團なかぶつた。

# ロシアの組合現勢

□

全露勞働組合中央評議會統計部の發表によれば、ロシアに於ける勞働組合員數は一九二四年四月一日に於て五、八二二、六八二人、一九二五年四月一日に於て六、九五〇、四八四人、同年十月一日に於て七、八四六、七八九人であつた、即ち此の一年半の期間内に、組合員は二、〇二四、一〇七人を增加し、三四、八パーセントの增加に當るが、或る聯合體に於いてはこの增加率は更に高く、例へば、農林業勞働者組合は二十九萬七千人から七十八萬人に（即ち一六二パーセント）增加し、建築勞働者組合は二十一萬一千人から五十七萬六千人に（即ち一七三パーセント）增加した。

□

一九二五年四月一日に於ては、勞働組合員は全國の賃金收得者の八九パーセントと推算された。殘りの未組織勞働者一一パーセントは主として新參勞働者が產業に入込むに因るのであつて、彼等の多くは地方からやつて來て始めて國家の生產業に就業する者である。目下各組合は是等の新參分子を組合に加入させる目的を以て猛烈な組織運動を行ひつゝある。

□

ロシアに於ける勞働組合運動は職業別主義に基いて居て長い間の經驗を積んだ後、如何なる種類の勞働者並に被傭者が各聯合體に所屬すべきかを示した勞働組合圖表が作成せられて居る。現在に於てロシア聯邦共和國内には二十三個の聯合體があつて、いづれも全國的基礎によつて組織され、大會と大會との間その聯合を代表する所の中央委員會をモスコウに有して居る。地方的團體は總て斯る聯合體の一部をなして居る現存聯合體及び一九二五年十月一日に於けるその組合員數を示せば、第一表の如くである。

| | |
|---|---|
| ▲工業 | |
| 製紙 | 三六、六八三人 |
| 鑛業 | 三二六、三二一人 |
| 木材 | 一四四、九〇〇人 |
| 皮革製造 | 一〇八、〇〇八人 |
| 金屬加工 | 六八六、三九三人 |
| 印刷 | 一〇〇、六九〇人 |
| 飲食物 | 三六六、二六二人 |
| 砂糖 | 七〇、四七三人 |
| 建築 | 五七六、二二三人 |
| 纖維 | 六八五、〇四二人 |
| 化學 | 一九七、三九〇人 |
| 衣服 | 六五、三七六人 |
| 計 | 三、三六三、六七一人 |
| ▲運輸及交通 | |
| 水路運輸 | 一三九、〇八五人 |
| 鐵道 | 八五六、七一二人 |
| 地方運輸 | 一六七、七九二人 |
| 郵便電信電話 | 一〇四、九七〇人 |
| 計 | 二、〇五六、五九三人 |
| ▲國家勤務及私的商業企業 | |
| 技術 | 七五、三四五人 |
| 公共衞生 | 四〇八、一一二人 |
| 敎育 | 六〇八、一〇九人 |
| ソヴイエツト及商業被傭者 | 九六五、〇二七人 |
| 計 | 二、〇五六、五九三人 |
| ▲雜產業 | |
| 公共勤務 | 二一六、六九〇人 |
| 旅館料理店及び家庭勤務 | 一六〇、八三八人 |
| 計 | 三七七、五二八人 |
| 合計 | 七、八四六、七八九人 |

（講　話）

# 立入禁止の話

布施辰治

一

最近の小作爭議は、新潟、奈良、京都等、全國到る處に、立入禁止の問題を焦點として、騒擾惹起の頻出を見るに至り、事件の內容の重大化深刻化を憂へしむるものがある。が、しかしながら、解放運動としての小作爭議は、勞働神聖、生產尊重の耕作權を確定するまで立入禁止突破の鬪爭を繼續するであらう。そして、眞の戰術には、全然現在の法律に從つて行くものと、全然現在の法律に反抗して行くものと現在の法律に從つて現在の法律に反抗するものとの三つあるやうに思ふが、全然現在の法律に反抗する小作爭議の戰術は、事實上、小作人が勝つか、地主が勝つか、どちらかその一方が倒れるまで生きるか死ぬるかの鬪ひを決するもので、機に臨み變に應じた對策が湧いて盡きないであらう。現在の法律に反抗する小作爭議の戰術は、全然、臨機應變の實際問題なのだから、今こゝに、之を解說し得ない。また、假りに、解說することが出來ても、其の公表が許されまい。次に、全然現在の法律に從ふ小作爭議の戰術から見る時は、立入禁止は、殆んど小作爭議の行き詰りを意味するものだから、立入禁止後の小作爭議戰術は無いといつてよい。

こゝにおいて、現在の法律に從つて現在の法律に反抗する小作爭議戰術の利用活用が、大に考察せられなければならない所以がある。

けれども、謂ふ所の立入禁止まで追ひ詰められた小作爭議の戰術は、土俵際に於けるウッチャリの一手を餘すのみなのだから、苟くも、解放運動の戰線に立つ小作人は、成るべく立入禁止の土俵際まで押し詰められないやうにしなければな



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

らないと云ふ方針でこの講話を進めよう。

## 二

一と口に立入禁止と云ふても、法律上から考察せらるゝ立入禁止には、其の効力から觀た類別に、絶對的効力を保有する立入禁止と、暫定的効力を假有する立入禁止との二つがある。前者は確定判決に基く所の立入禁止で、後者は本案判決確定前の立入禁止、(1)本案訴訟の提起を前提として執行せらるゝ假處分決定と、(2)未確定の本案判決に附する假執行の宣告である。絶對的効力を保有する前者の立入禁止は、其の執行を受けた從前の小作人をして、從前の小作關係に基く、係爭小作地へ立入る事を絶對永久に禁止し、暫定的効力を假有する後者の立入禁止は、共に、本案訴訟最後の判決が確定する迄、一時係爭小作人の係爭小作地に立入る事を禁止して、最後の判決が小作人の勝訴に確定すれば、當然其の立入禁止を解除し、其の反對に、地主の勝訴と確定すれば、其のまゝ確定判決に基く立入禁止に變更繼續せらるゝ事に爲るのである。從つて、法律上から考案する立入禁止には、以上述べた樣に、其の効力的類別がある。然乍ら、事實上から考案せらるゝ立入禁止には、資本主義的法制の所有權不可侵を眞向に

振りかざす地主の暴壓と、勞働神聖、生產事實の耕作權確立を希求する小作人の鬪爭があるばかりである。

其處で、謂ふ所の立入禁止とは何んぞやと云ふ事を、現在の裁判實例から考案すると、之を、「小作引放し」とも云へば、「耕作禁止」とも云ひ、「立入禁止」とも云ふのであるが、其の言ひ方が違つても其の實質は同じである。其の言ひ方の違ふのは、地主側からの本案訴訟若くは假處分一定申立用語の問題に過ぎない。私の手許に在る明治三十一年民法施行前の小作爭議事件に於ける一定申立の用例には本案訴訟及假處分共「被告小作人は、原告——所有の小作地を引放すべしとの判決を求むとあり、近來の本案訴訟一定の申立には「被告小作人は、原告地主へ別紙目錄、原告地主所有の小作地を引渡すべく、且つ、該土地の耕作を禁止す」との判決を求むとあり、假處分には、「被申請小作人は、申請地主所有別紙目錄の小作地へ立入り耕作を爲すべからす、且つ該土地を返還すべしとの決定を求む」とある。用例の相違が其の時に立入禁止と爲り、或は、耕作禁止と云ふ事に爲るのであるが、係爭小作人に對して從前の小作關係に基く係爭小作地の耕作を禁止し、萬一其の禁止を肯んぜず、强ひて、其の小作地へ立入る



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

ものに刑法上の制裁を加へるといふ、威嚇を以てする點に於ては何等の相違がない。

更らに、之を事實上、小作人の生活に迫つて來る點から考察すると、多くは、小作人が、其の地に居住をトした以來の生活資源として、自ら之を開墾したか、或は、其の成墾者から買得した、小作地を奪ひ取らるゝ事である――此の奪ひ取らるゝといふ用語の不穏當を詰る者があるかも知れないが、史實に徴するに、土地の開發と小作人との關係は、投資企業の地主と成墾勞作者の協力に俟てる成墾小作に其の淵源を發せざるものは無い。――故に、立入禁止結果は、父祖以來の小作人が、其の小作地で耕作生産した大部分を、地主の搾取を通ふしてではあつても、一般同胞の食糧に献け、他の一部分で自分の生活を支へて來た所の、農耕勞作の神聖な舞臺から追ひ出されて、仕舞ふ事に爲るのである。斯くして、食ふて生きる人間から喰ふべき食を奪ひ、生きてゆく人間から働くべき使命を奪ふ處の、食ふな働くなと云ふ結果を生ずるのが立入禁止だと解釋してよい。

## 三

然らば、左様した「立入禁止」が如何なる時期に、又、如何なる狀態で、地主側から小作人側へ突襲するかと云ふに、之れにも、三種の時期と狀態とが類別される。

其の一つは、前年秋期の收獲を終り、未だ同年春季の耕作に着手しない前に、從前小作人の耕作を禁止すると云ふて來る立入禁止である。

其の二は、小作人が今年春季の耕作に着手する迄は、何んにも云はずに置いて、從前の小作人が昨年通りの耕作が出來るものと信じて、寒肥を入れたり、寒水を引いたり、或は、寒乾したりして、いよ／＼春季の耕作に着手とでかけた時に其の耕作を中止する所の立入禁止である。

その三は、問題の小作地へ立入つては爲らないと云ふのでは無いから、厳格な意味の立入禁止では無いが、事實上、最も、辛辣なものとしてみるべきもので、それは、いよ／＼春の仕付から夏の手入れの丹精をへて、豊熟した秋の收獲の取り入れに際しての稲毛の差押である。

以上の三つが、世上一般に謂ふ所の立入禁止であつて、どの位小作人にとつての打撃であり、悲慘であり、悲嘆であるかは申す迄も無からう。私の直接當面した立入禁止の例に就て云へば、一の場合は亨保年代の二百余年前から耕作して來



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

た小作地につき大正十五年度の耕作を禁止せる新潟縣俵橋の耕作禁止であるが、そうした立入り禁止の假處分執行の爲に、地主側の雇はれ人足と執達吏が永年自分の家で耕作してゐた小作地へ這入つて居るのを見た子供が、お父さん、うちの田へ泥棒が這入たと云つてかけこんで來たことがある。二の場合は「人口問題食糧問題に關聯した耕作地荒蕪の無仕付けを憂へしむる場合であるが、岐阜、三重等に、幾多の實例があり過ぎる程多い。折角耕作の準備をした小作人が、耕作の手を縛られて鍬が入れられず、みす〳〵その田を荒し、荒される切なさは、殆んど、形容の言葉が無い。

私に、農村婦人のエピソートとして語られたる一節に「妾達は、あの田が家の田だと思へばこそ小便をするにも自分の田迄行つて小便をするのです、そしてイクラでも肥のきいた秋の實りを心掛けて居るのです、左樣した妾達の心盡しが只ぼう〳〵と雜草の肥しになつて、小作人の幽靈でも出て來さうな草原になるのですから堪へられません」。如何にも永年の愛着を親しんだ小作地を目の前に、雜草離々と生ひ茂ける樣を見つめる小作人の心持は、到底他人の想像を許さないものがあらう。況んや、最後の稻毛差し押へに至つては、降る雨照る日、吹く風の夫れ〳〵に水旱の適度を氣遣ふ秋の收穫が報ひられた稻毛を刈り入れて、來年の生活を續けやうとする小作人に黄金の稻穗を撫でて見ることさへも許されず、雀除けの鳴子板でなくて、人間除けの公示札を立てゝ風に落穗したり、雀の荒すに任かせる、稻毛差押への立入禁止は、愛子に引き放された親の悲しみよりも猶ほ其の悲しみが深い、寧ろ、愛子のなぶり殺しを見せ付けられるやうなもので、假令、法律が如何なる立入禁止の制裁を威嚇しても、之を、他人の手に掛けるに忍びず、正當防衛事務管理の刈取事件と爲つて重大化したものが、高松佐石の小作爭議窃盜事件である。こゝに、全然現在の法律に從ふ立入禁止が小作爭議の行き詰りであつても、勞働神聖、生產尊重の人間的使命と社會的正義に燃える、小作爭議の戰術の盡きない所以があるのであらう。と同時に、所謂勞働神聖の人間的使命が人生の眞理であり、生產尊重の自然に感謝さるゝ事が社會的正義である限り、小作爭議の徹底的勝利は如何なる臨機應變の戰術をつくしても、小作人の手に捧げられなければ爲らない所以である。けれども、今こゝには、そうした超法的小作爭議の戰術は暫く措き、私は現在の法律に從ふ地主の小作爭議に對抗し



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

て、亦現在の法律に從ふ小作戰術に依りて、謂ふ所の立入禁止を豫め防衞し、且つ愈々の突襲を撃破する對策の一端を概說しよう。

## 四

先づ第一に地主が現在の法律に從ふて立入禁止の突襲を試みる場合如何を考へて見ると、(一)に地主から小作期間の終了を主張せられる場合である。例へば、世上一般の定期小作と稱する小作證書で大正五年より十五年まで小作仕り候と書いてある期限の到來。また、別の例を云へば、一季限り小作仕り候と云ふ水入證書を入れてある一季小作の場合である。(二)は契約の解除で其の(1)は無期小作の解約申入と(2)小作米不納を原因とする小作契約の解除である。(目的小作地の缺潰收用等による耕作不能を原因とする契約解除及び小作權、地上權を確定してゐる小作契約解除に關することは暫く除外する)。前者(1)の例は「貴殿御所有地拙者小作仕り候事實正也とだけあつて、全然小作年限に觸れない水入證を入れてゐる。所謂無期小作について民法第六百十七條に、「當事者が賃貸借の期間を定めざりし時は、各當事者は何時にても解約の申入を爲すことを得、この場合に於ては賃貸借は、解約申入の後左の期間を經過したるに因りて終了す。一、土地に付ては(中略)收穫季節ある土地の賃貸借に付てはその季節後、次の耕作に着手する前に解約の申入を爲すことを要す」の規定に依り、内容證明郵便で、「從來貴殿(小作人)に小作致させ候拙者(地主)所有地は、今般都合により解約致し候に付民法第六百十七條期間滿了と同時に土地引渡し相成り度候」と云ふて來る解約の申入である。(2)の例は小作人が水入證所揭小作料の減引(違作引その他の理由により)を要求しても地主が、これを肯き入れない爲に全然不納にして置くか、若しくは、減引相當額の履行を提供しても地主が之を受取らない爲に、不納して居る小作料に就て、これも多くは内容證明郵便で「大正〇〇年度の小作米〇石〇斗〇升を大正〇〇年〇月〇日までに〇〇倉所へ納入相成度候、萬一右期日までに納入せざる時は、同日限り貴殿との小作契約解除致し候」と云ふて來る場合である。そして飽迄資本主義的法制の保護を期する悪辣な地主は、民法五百四十一條に「當事者の一方がその債務を履行せざる時は相手方は相當の期間を定めてその履行を催告し若しその期間内に履行なきときは、契約の解除を爲すことを得」とある債權關係の雙務契約の規定に依る



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

所の突襲である。

以上第一第二の立入禁止は、本案訴訟の確定判決でも、又は未確定判決の假執行宣言でも、更に假處分の申請でもあり得るのであるが、本案訴訟の場合は、地主の立入禁止を主張する契約の終了に付て、——卽ち小作人の小作權を奪はれるか奪はれないかと云ふ問題に付て小作人は充分之を鬪爭し得る法廷の白兵戰が許されて居るから、小作爭議の法廷戰術さへ巧みにして行けば、さう大して怖れるにはおよばない。現に新潟縣木崎村の立入禁止を斷行された未確定判決（第一審）の假執行宣言は、込米問題の爭ひに敗れた結果だと云はれてゐるが、同じ裁判所で同じ込米問題が小作人側の勝利に歸してゐる事實がある。故に小作人側が、立入禁止を怖れねばならない地主からの突襲は、假處分の申請である。地主側で主張する解約の申入や、小作料の催告乃至小作契約の解除等に付いて小作人側から正當な抗議を回答して居る事情を秘し、地主側にのみ都合のよい事情を具申し、更に保證を立つる全力的壓制を脅かして來る場合である。

が、しかしながら、斯ふした假處分の問題についても亦、小作人側近來の蹶起運動による輿論强調の威力によつて、口頭辯論を經ないで、地主側の云ふなり次第な地主側の突襲を裁判所が許可するやうなことはない。あつたら全然人間生活の情理を味解しない化石司法官の獨斷であつて、輿論の非難は必ずこれを解除せしめずには置かない。先きに上げた俵橋の例の如きはその一つであつた。

故に小作人が、土俵際まで押し詰められない前に、地主が現在の法律に從ふ立入禁止を以て脅かして來ても、これに對抗する小作人の戰術にも、また同じ現在の法律に從つて鬪爭する幾多の對策があり得る。その對策を根本的に考察したものが、所謂耕作權確立の運動なのであるが、こゝでは與へられた頁數の制限内で、立入禁止の突襲に對して如何なる小作爭議の戰術に出すべきかと云ふ項目だけを上げて置かう。

（一）總ての小作權は、土地開發の沿源と成墾小作との關係に於て、悉く永小作權であるから、債權關係の支配を受くべきものではない。

（二）所謂定期小作の定期年限は、永小作の年限に依るべきもので二十年以下や一季小作の年限に依るべきものではない。この點に付いて地主へ入れてある水入證に何と書いてあらうと世界共通文例書式の慣行から見た水入證書は、地主が一種



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

の支配慾を表示した地主の意志であつて、小作人の意志ではない。從つてさうした水入證に小作人を束縛する効力はない。(私の處に約三十種位の文例が集つてゐるが其の一つ一つを解釋して見ると實に興味深いものが澤山あつて、誰が解釋しても現在の水入證で小作人を束縛することは絶對に出來ない判例もある。)

(三)所謂無期小作に至つては、民法の第六百十七條の所謂無期ではない。永久期限なしの無期として民法施行法の支配を利用し得ると信ずる。

(四)減引問題に關聯した小作米不納の催告乃至契約解除に至つては、(1)込米の小作料にあらざる事實、(2)物納の小作料は定額に非ずして、該年度收獲の報償分配に依るべき主張 (3)水入證の小作料額が定額なりとするも、豊積年度小作料の最高限にして毎年次の定額小作料に非ざる事實 (4)毎年次の小作料は、該年度の作柄及び生產費用等に順じたる最高額からの減引慣行が、小作人の形成權として主張し得られる關係等に於て、地主からの契約解除に對する戰術さへ誤らなければ、斷じて小作契約は終了しない。

最後に、愈々立入禁止の土俵際まで押し詰められたとしても、小作人の土地に對する事實上の占有權は消滅しない、と同時に小作人には有り餘る團體の力を以てこの占有權を保持するに、小作地へ加へた修繕、保管、改良、施肥等の賠償を求める反對權利は、優に、立入禁止の執行を忌避回避し得よう。

更に、問題となるものは、暫定的立入禁止で、係爭土地が執達吏の占有に屬してゐる間は、公示標破棄或は執達吏の占有侵害と云ふ問題も起るが、既にさうした執行處分が終つて、地主の手に係爭土地の占有が歸屬した後ちに、小作人が新たなる耕作權を主張して該土地に占據したからと云ふても、不動產に對する窃盜罪が成り立たないのだから、他の農耕業務を妨害しない限り、そこに再び新たなる立入禁止が繰り返へされるのみであつて、其處には小作爭議が紛糾するであらう。



Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

## 編輯局より

◇七月の無產階級の諸雜誌は、そして組合の機關紙までが、枕をならべて發賣禁止を喰つた。幸ひに、「大衆」は只だ注意をうけたゞけで、禁止を喰ふことは免れたので、ほんとの味は知ることが出來なかつたけれど、その味たりや決して甘いものでないだけは確である。

◇アメリカにゐる息子から、此頃ゴーホム（解雇）ばかり喰つてるので、金が送れないとの手紙に接した親父は、折り返し、そんな贅澤なものばかり喰はないやうにせよと、言つてやつたさいふ話を聞いたが、無理に喰はされる發賣禁止は、ゴーホームさ同樣に、例外なく全てが貧乏人ばかりである無產階級に取つては、從つて、平常滿足に腹一杯喰ふことが出來ない仕末だけれど、それが有難くないばかりでなく、腹を破裂させてしまうやうなものもあるかも知れない、この解游期としては無產政黨の他にない。われ等は、この點から、勞農黨の健全なる發達と、活躍を切望するものである。

◇本月號に對する前月號の豫告は、一二を除くほか殆どほんさの豫告となつてしまつた。これは筆者の多忙や種々の理由によるのであるが、こんなに豫告さ實際が餘りに違つてしまた段は讀者に何とも申譯けがない。けれども、本號に掲載した殆ど全部が新人であつて、そして又それが、實に有益なものばかりであることは、聊か編輯子の愉快とする處のものである。

◇本誌は、斯の如くこれ等未知の新人が、貴き文獻を送つて下さつたことを深く感謝すると共に、今後さもどしどし投稿して下さらんことを切望する。本誌は、かるゝ新人に喜んで紙面を開放するものである。

◇二十三日から初まつた「大衆社」主催の社會問題夏季講習會は、非常に盛況裡に進められてゐる。諸講師が殆ど獻身的に出演されて下さつたことゝ、聽講者の殆どが勞働者であり、そしてそれ等の全ての人がノートを取つてゐる熱心さは、主催者さして涙ぐましまでの愉快を感ずるものである。

◇仕事の都合上、又は遠隔の爲めに、右の講習會に出席出來なかつた人が、讀者の中には隨分多數あることゝを信ずる。本社はこれ等の人達の望みを滿たす爲めに、右講演は全部パンフレットとして發行するやうに計劃してゐる。多分九月には市場に出るやうになるだらうと思ふ。

◇海に山に暑を避けてもの身を持て餘してゐるブルジョアに比すれば。炎熱百度の工場や山野に働いてゐるプロレタリアの如何に勇ましさよ。未來はわれ等のものである。只だ健在と自愛を祈る。

（まさいち）


定價
◇壹部參拾錢（送料一錢）
◇半年壹圓七十錢（税共）
◇一ヶ年參圓三十錢（税共）

廣告料
◇一等八拾圓
◇二等五拾圓
◇三等參拾圓
（但し、半頁はお斷り）

大正拾五年七月廿八日　印刷納本
大正拾五年八月一日　發行

編輯發行兼印刷人　黒田壽男
東京市芝　新櫻田町六
發行所　大衆社
（電話 銀座 三一九一番　振替口座東京一六二三八番）

大賣捌
東京堂　北隆館
大東館　東海堂




Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

◆無産者讀本叢書◆

# 勞働組合讀本

第壹篇（五版）

荒畑寒村著

勞働組合についての、最も懇切叮嚀な手引書、最上の良教師、宣傳用として、研究會の臺本として、是非一讀をおすゝめする。

目次

第一章　勞働組合の起源—勞働組合はなぜ起つたか、産業革命、ブルジョアとプロレタリアー、工場制度の影響、組合の發生と發達　第二章　勞働組合運動の歴史—原始時代、革命時代、舊組合主義時代、政治運動時代、産業運動時代、歐洲大戰時代、組合運動の道案内　第三章　勞働組合の種類—勞働組合の定義、組合の形態、組合の種類の多い理由、組織の不統一の害　第四章　勞働組合の組織—時代遅れの職業組合、組織構造の重要、組合合同の傾向、組合の理想的形態、勞働組合の土臺、英國の工場委員運動、工場委員制度の價値　第五章　勞働組合の職分と方法—勞働組合は何をなすか、相互保險、團體交渉、ストライキ、政治運動　第六章　勞働組合の問題—賃銀出來高拂ひ、勞働時間、勞働條件、政策　第七章　結論

# 教育讀本

第貳篇（參版）

仲曾根源和著

ブルジョア社會の教育は、無産者の魂を盜んで、その後へブルジョア精神を置き換へる魔術である。無産者が自己の解放を得るには、先づこの魔術から解放されて、自己の魂を取り返されればならない、教育讀本は、この巧妙なブルジョア教育の魔術をあばき、そのカラクリを明るみへ出して無産者を精神的隷屬から救ふものである。ブルジョア教育の秘密を知らんとするものは讀めブルジョア文化より解放されんとするものは讀め！

目次

第一課　教育學者と教育實際家　第二課　動物界に於ける教育の事實　第三課　如何なる動物が教育ん行ふか　第四課　メンタルテストの秘し藝　第五課　生物學者の學者的良心　第六課　原始共産時代の教育　第七課　ケンシントンの森　第八課　原始共産時代と未來の共産制時代　第九課　タブーの話　第十課　原始諸民族の教育　第十一課『盜む勿れ』と『頒ち與へよ』　第十二課　私有制と教育　第十三課　文字と道具　第十四課　封建時代と資本主義時代　第十五課　勞働と教育　第十六課　二人の勞働學校教師　第十七課　腦味噌の問題

近刊

# 青年運動讀本

北浦千太郎著

◇定價一部三十錢送料二錢
◇多數註文割引

東京芝南佐久間町二ノ十八
振替口座東京六二八二〇

無産者新聞社出版部

大正十五年四月二十四日第三種郵便物認可
大正十五年七月二十八日印刷
大正十五年八月一日發行（毎月一回一日發行）


# 社會智識

## 講習録

無産階級の運動は發展と共に複雑化する。特に無産政黨の成立は、その理論的究明にも政策的考慮にも次第に專門的な智識の必要を高めて來た。而もその智識は全般に渉つて統一と組織とを持つたものでなければならぬ。此の講習録はかゝる要求に答へんとするものである。理智と情意とは社會運動の二つの翼である。智識の探索に於て科學的嚴正さを要するは勿論であるがその解釋に於て此の講習録は階級的眞情を潜入せしむる事を忘れない。水先案内人は忠實と綿密と勤勉との他に航路を護らんとする熱情を抱いてゐなければならぬ。此の講習録は階級運動の數多き水先案内人の稍や特色ある一人たらん事を期する。文章と説明の平易には充分注意した。

**講習録の科目**

◇社會智識概要　◇社會史　◇レーニン主義
◇經濟學　◇財政政策と經濟政策　◇政治事情と産業事情
◇社會學　◇無産政黨の綱領政策　◇質問應答研究
◇政治學　◇マルクス主義

質疑應答は講讀者以外の方へも應じます。

**ハガキで申込次第**
**内容説明進呈**

◇購讀料（三ヶ月分壹圓・六ヶ月分壹圓九十錢）
◇購讀料は全て前金にして最寄郵便局で振替口座へ御拂込下さい
◇毎月一册宛發送
◇七月十五日より送本　十二月十五日完了

―毎册菊版六十四頁―

六册にて完結

**第一回讀者募集　八月十五日締切**

振替口座大阪七八一五二番　社會智識學會　神戸市湊川町二丁目十六番地上西書店内




Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN